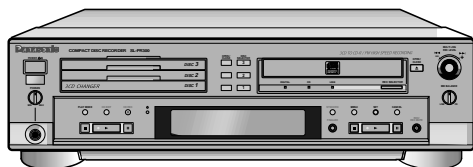


Panasonic

コンパクトディスクレコーダー 取扱説明書



品番 SL-PR300



このたびは、コンパクトディスクレコーダーをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、
販売店からお受け取りください。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
Recordable
ReWritable

保証書別添付

上手に使うって上手に節電

もくじ

使用前に

付属品	2
安全上のご注意	3
CD について	5
各部の名前	6
・本体	6
・表示窓(ディスプレイ).....	6
・リモコン	7
・メニューの一覧	7

接続	8
・アナログ接続	8
・デジタル接続	9
リモコンの準備	10
電源の入/切について	11
時計を合わせる	12
・現在時刻を合わせる	12
・時刻を合わせ直す	13

演奏する

最初からを聞く(基本の演奏).....	14
・本体を使って操作する	14
・CDR デッキの演奏	15
・リモコンを使って演奏する	16
こんな使い方も	16
・聞きたい曲から演奏(ダイレクト演奏).....	16
・曲の早送り/早戻し(サーチ).....	17

・曲の頭出し(スキップ).....	17
・リピート演奏	18
・ランダム演奏	18
・CD の演奏スピードを変える	19
・ヘッドホン(別売り)で聞く	19
・プログラム演奏(本体).....	20
・プログラム演奏(リモコン).....	21

録音する

録音する前に	22
・録音の種類と使用できる機能	22
・録音時のお願いとお知らせ	23
CD から録音する	24
・ワンタッチ録音	24
・ワンタッチ 1 曲録音	25
・1 ディスクダビング録音	26
・ベストヒット録音	27
・リスニングエディット録音	28
・プログラムエディット録音	30
その他の録音	32
・マニュアル録音	32
・接続した機器からのシンクロ録音	34
・ミキシング録音	36

録音の補助機能	38
・オートトラック機能について	38
・曲の終わりに 4 秒間の無音部分を作る	39
・倍速録音のモードを解除する(DUB-SPEED).....	40
・曲間空白の自動作成を解除する(TRACK SPACE).....	40
・録音レベルを上げる(LINE IN GAIN).....	41
・自動ファイナライズ機能をオンにする(FINALIZE).....	41
・ファイナライズする	42
・CD-RW を再録音可能にする(UNFINALIZE).....	42
・CD-RW の一部の曲を消去する(TRACK ERASE).....	43
・CD-RW の全曲を消去する(DISC ERASE).....	43
・録音した曲をスキップする(TRACK SKIP).....	44
・サンプリングレートコンバーターを通さずに録音するモードにする(CONVERTER).....	44
・お買い上げ時の設定に戻す(SET DEFAULT).....	45

タイマーを使う

タイマー演奏	46
・タイマー演奏の設定	46
・タイマー演奏の取り消し	47

タイマー録音	48
・タイマー録音の設定	48
・タイマー録音の取り消し	48

必要なとき

チャイルドロックについて	49
お手入れ	49
用語集	49
デジタル録音のきまり	50
著作権について	50

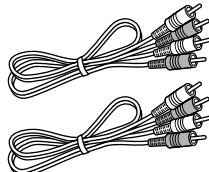
CD メッセージ / CDR メッセージ	51
故障かな!?	53
保証とアフターサービス	54
主な仕様	裏表紙

付属品



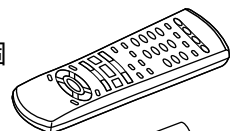
まず最初に付属品を確かめてください。

ステレオピンコード..... 2 本
(品番: RJL2P004B08A)



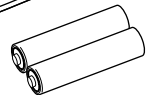
リモコン

1 個
(品番: RAK-PR300)



リモコン用乾電池

2 個
(単 3 形)





付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。()内は買い替え時の品番を表します。




安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

使用前に

警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない



- ・傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- ・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

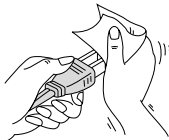
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



- ・感電の原因になります。

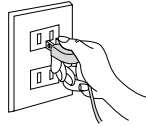
ぬれ手禁止

電源プラグのほこり等は定期的にとる



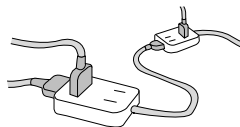
- ・プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- ・長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



- ・差し込みが不完全ですと、感電や、発熱による火災の原因になります。
- ・傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない



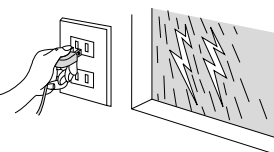
- ・たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

雷について

雷が鳴ったら、機器やプラグに触れない



接触禁止



- ・感電の恐れがあります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



- ・ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- ・機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- ・特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない



分解禁止

- ・内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- ・内部の点検や修理は、販売店へご相談ください。

もし異常が起きたら

異常があったときは電源プラグを抜く



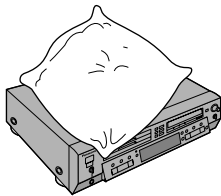
電源プラグを抜く

- ・機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- ・煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき
- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ・販売店にご相談ください。

⚠ 注意

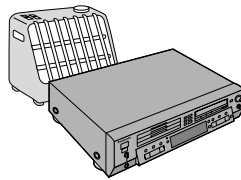
設置について

放熱を妨げない



- ・内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

異常に温度が高くなるところに置かない



- ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ・直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に置かない



- ・上に大きなもの、重いものを載せない。
- ・高い場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない。

- ・機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



- ・電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

電池について

電池は正しく取り扱う



- ・⊕と⊖は正しく入れる
- ・長期間使用しないときは、取り出しておく

電池は誤った使い方をしない

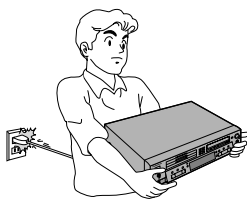


- ・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- ・乾電池は充電しない
- ・加熱・分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- ・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- ・乾電池の代用として充電式電池を使わない
- ・被覆のはがれた電池は使わない

- ・取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- ・万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。
- ・液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

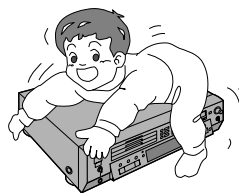
ご使用について

コードを接続した状態で移動しない



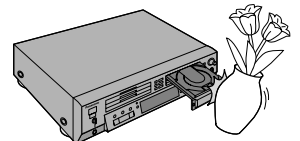
- ・接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- ・また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

機器に乗らない



- ・倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- ・特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない



- ・ディスク挿入部が開いたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ディスクトレイに指を入れ、挟まれないように注意する



指に注意

- ・閉まるときにはさまれて、けがの原因になることがあります。
- ・特にお子様にはご注意ください。

電源コードの抜き差しは電源プラグを持つ



- ・コードを引っ張るとコードが傷ついたり、ちぎれたりして、火災や感電の原因になることがあります。

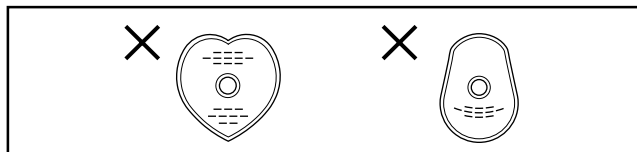
CD について

本機で使用できるディスクは以下の通りです。

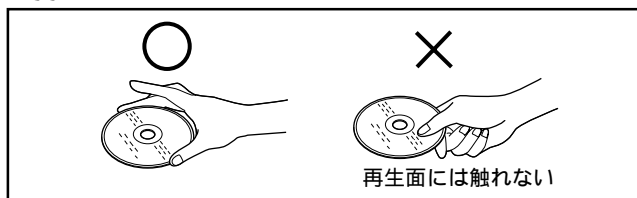


DIGITAL AUDIOの表示があるディスクを、必ずお使いください。(DIGITAL AUDIO表示がないパソコン用のディスクには、本機で録音できません。)

ハート型など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります。)



持ちかた



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

- ・直射日光の当たるところ
- ・湿気やほこりの多いところ
- ・暖房器具の熱が直接当たるところ

取扱上のお願ひ

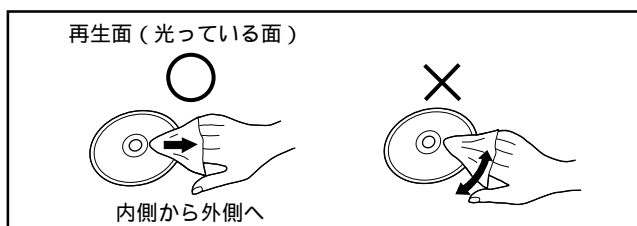
CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- ・鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- ・レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- ・傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- ・紙やシール、ラベルを貼らない
- ・シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わない
- ・市販のラベルプリンターでディスク面に印刷したCDは使わない

汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

クリーニングクロス(品番VUA7091:サービスルート扱い)をおすすめします。



<本機のCDプレーヤーでCD-R/CD-RWディスクを演奏するとき>

音楽用のCDフォーマットで記録されたCD-R/CD-RWディスクが演奏できます。

ただし、ディスクの特性、記録状態、傷、汚れなどにより本機で再生できないことがあります。

音楽用のCDフォーマット以外のフォーマットで使用されたCD-RWディスクを使用しないでください。そのようなCD-RWディスクを使用すると、大きな音を出してスピーカーを破損することがあります。

録音時間の短いCD-R/CD-RWディスクは、演奏できないことがあります。

ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクの場合、ディスク情報の読み込み時間がファイナライズされているディスクよりも長くなります。

ファイナライズされていないCD-RWディスクは、正しく演奏できないことがあります(例:削除した曲を演奏してしまうなど)。このような場合は、ディスクをファイナライズするかCDRデッキで演奏してください。

ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクの曲の頭出しができないことがあります。

CD-R/CD-RWディスクをお使いになる前に、ディスク添付の取扱説明をよくお読みください。

MP3などの音声ファイルの演奏またはCDテキストの表示には対応していません。

CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ演奏できます。

<本機のCDRデッキで演奏/録音するとき>

CD-R(レコーダブル)ディスクは、1回限りの録音ができます。

CD-RW(リライタブル)ディスクは、いったん録音した内容を消去してくり返し録音することができます。

CD-RおよびCD-RWディスクは、ファイナライズすることにより、本機のCDプレーヤーや一般のCDプレーヤーで演奏が可能になります。

音楽用のCDフォーマット以外で記録したことのあるCD-RWディスクは、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。

CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ再生できます。

<ファイナライズする前のディスクを演奏するとき>

ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがあります。これは故障ではありません。

- ・曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
- ・演奏するときの曲の頭が少し途切れる

CDRデッキでファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT端子に接続したステレオアンプによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。

ファイナライズとは...

CD-R/CD-RWディスクに、録音が終わったことを表すTOC情報を記録することをいいます。ファイナライズする前なら録音残量時間内での追加録音が可能です。

各部の名前

()内の数字は参照ページです。

本体

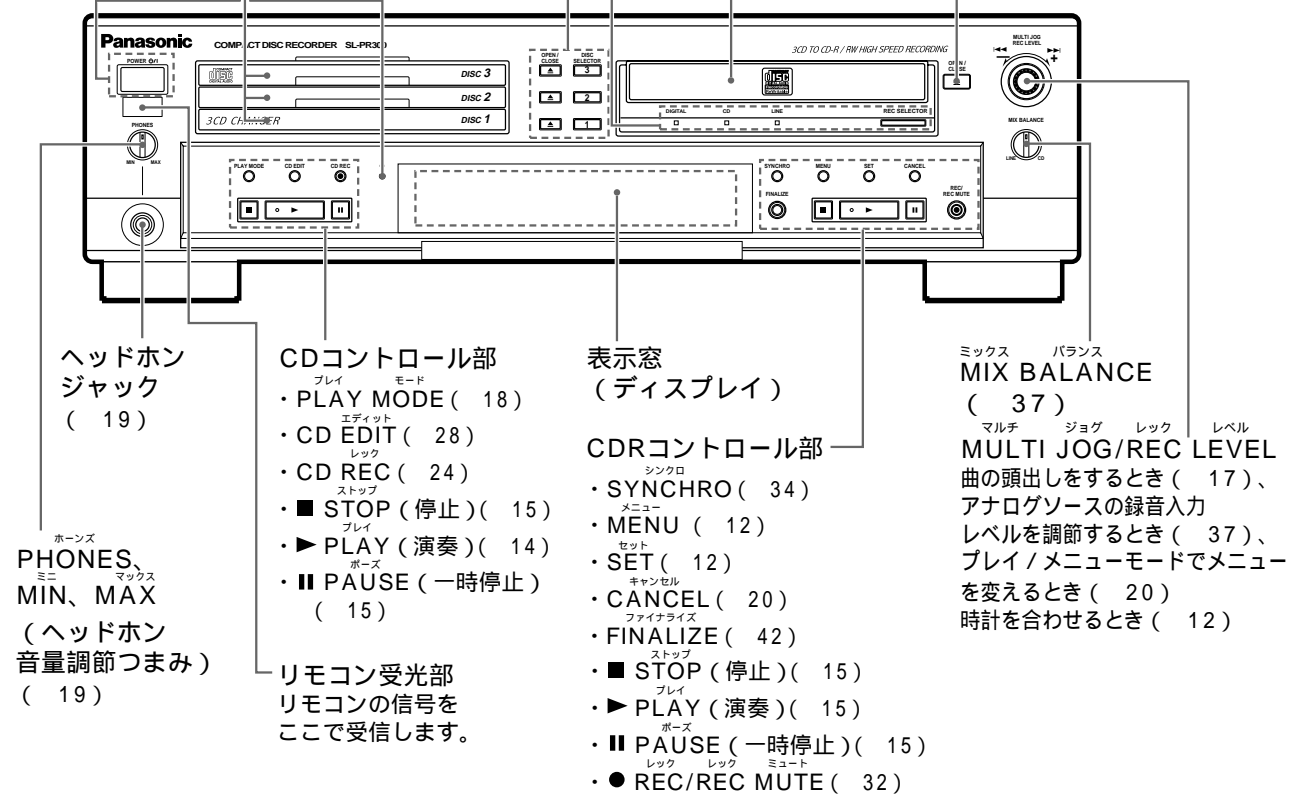
ディスク セレクター
DISC SELECTOR ボタンと、
オープン クローズ
▲OPEN/ CLOSE ボタン (14)
CDを選んで聞くとき使います。
▲ ボタンを押すと、CDトレイの出し入れができます。

パワー
POWER 電源ボタンと
スタンバイランプ (11)

CDトレイ
(下から順にDISC 1、2、3)
ここを開けてCDを入れます。

レック セレクター
REC SELECTORとランプ (32)
デジタル
・DIGITAL : デジタル入力端子に接続した機器の音を録音
・CD : DISC 1 ~ DISC 3の録音
ライン
・LINE : LINE入力端子に接続した機器の音を録音
(CD、LINEはミキシング録音ができます)

オープン
▲OPEN/
クローズ
CLOSEボタン (15)



ヘッドホン
ジャック
(19)

ホーンズ
PHONES、
ミニ
マックス
MIN、MAX
(ヘッドホン
音量調節つまみ)
(19)

CDコントロール部
プレイ モード
・PLAY MODE (18)
エディット
・CD EDIT (28)
レック
・CD REC (24)
ストップ
・■ STOP (停止) (15)
プレイ
・▶ PLAY (演奏) (14)
ポーズ
・|| PAUSE (一時停止)
(15)

リモコン受光部
リモコンの信号を
ここで受信します。

表示窓
(ディスプレイ)

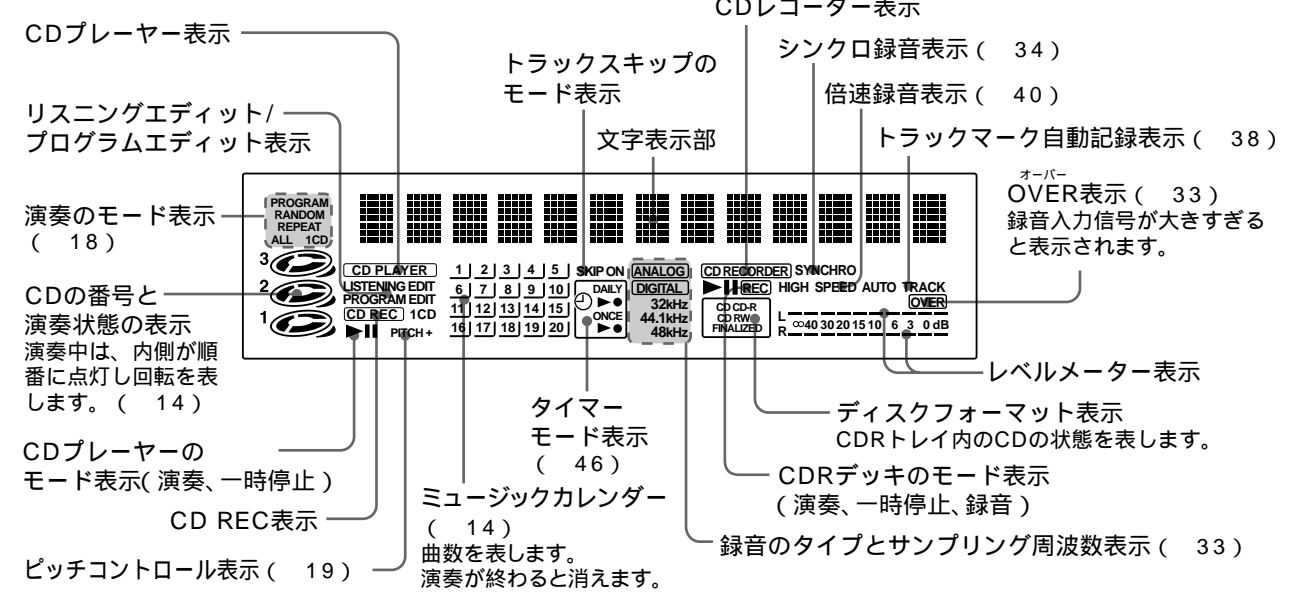
CDRコントロール部

- シンクロ
・SYNCHRO (34)
- メニュー
・MENU (12)
- セット
・SET (12)
- キャンセル
・CANCEL (20)
- ファイナライズ
・FINALIZE (42)
- ストップ
・■ STOP (停止) (15)
- プレイ
・▶ PLAY (演奏) (15)
- ポーズ
・|| PAUSE (一時停止) (15)
- レック レック ミュート
・● REC/REC MUTE (32)

ミックス バランス
MIX BALANCE
(37)

マルチ ジョグ レック レベル
MULTI JOG/REC LEVEL
曲の頭出しをするとき (17)、
アナログソースの録音入力
レベルを調節するとき (37)、
プレイ/メニューモードでメニュー
を変えるとき (20)
時計を合わせるとき (12)

表示窓(ディスプレイ)



CDプレーヤー表示

リスニングエディット/
プログラムエディット表示

演奏のモード表示
(18)

CDの番号と
演奏状態の表示
演奏中は、内側が順
番に点灯し回転を表
します。(14)

CDプレーヤーの
モード表示(演奏、一時停止)

CD REC表示

ピッチコントロール表示 (19)

CDレコーダー表示

トラックスキップの
モード表示

文字表示部

シンクロ録音表示 (34)

倍速録音表示 (40)

トラックマーク自動記録表示 (38)

オーバー
OVER表示 (33)
録音入力信号が大きすぎ
ると表示されます。

タイマー
モード表示
(46)

ミュージックカレンダー
(14)
曲数を表示します。
演奏が終わると消えます。

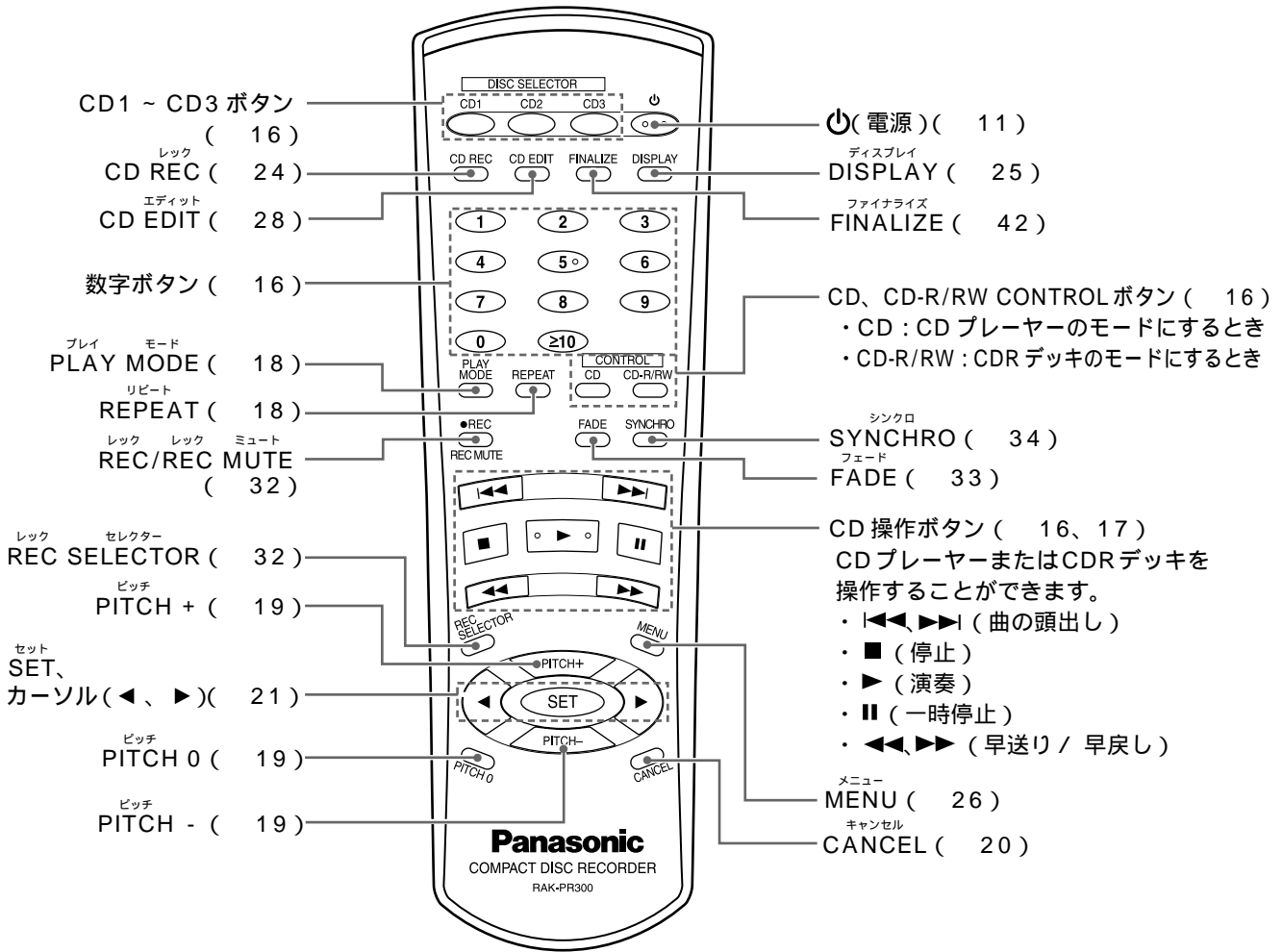
レベルメーター表示

ディスクフォーマット表示
CDRトレイ内のCDの状態を表します。

CDRデッキのモード表示
(演奏、一時停止、録音)

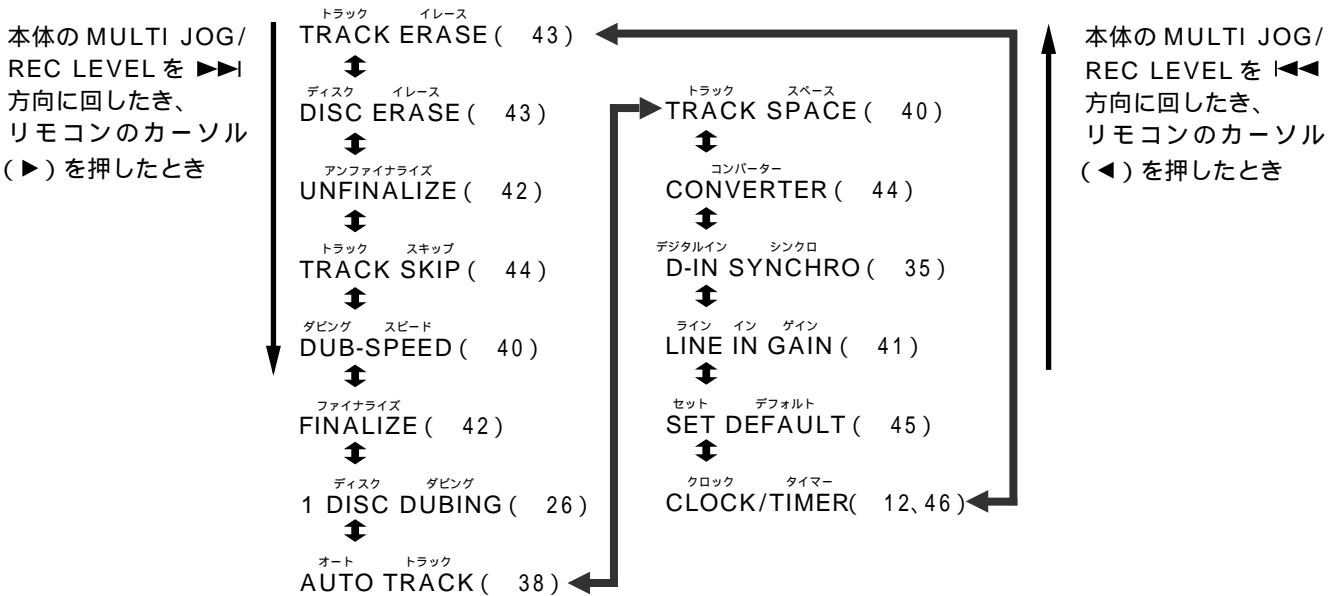
録音のタイプとサンプリング周波数表示 (33)

リモコン



メニューの一覧

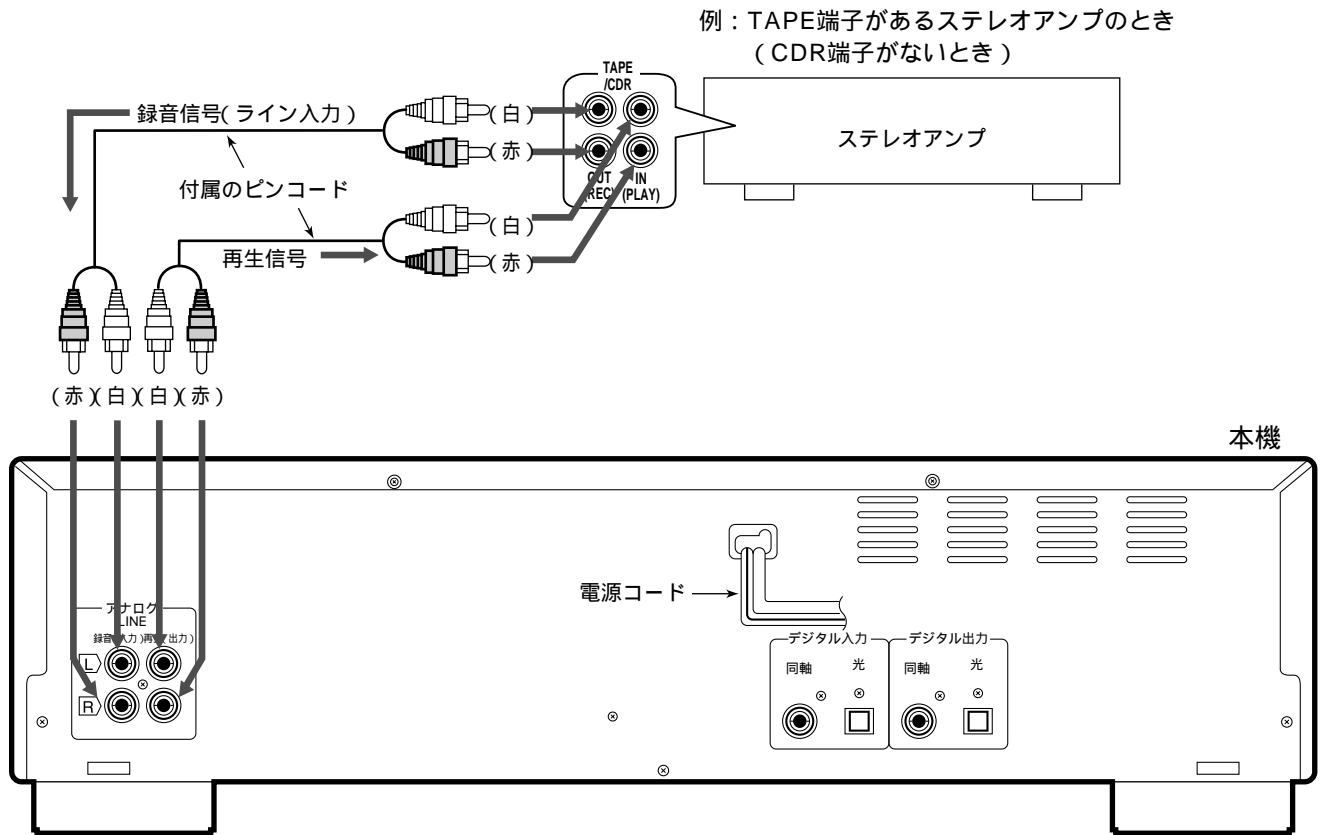
本機が停止中にMENU(本体またはリモコン)を押すと、表示窓にメニューが表示されます。
メニューは、本体のMULTI JOG/REC LEVELを回したり、リモコンのカーソル(◀、▶)を押すと次のように変わります。



接続

アナログ接続

本機の LINE 端子とステレオアンプの TAPE 端子（または CDR 端子）を、付属のピンコードでつなぎます。



<お願い>

接続時には、本機と接続機器の電源を切ってください。
電源コードは最後に接続してください。
プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。

デジタル接続

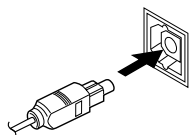
本機の光デジタル端子とステレオアンプおよびソース機器を光デジタルケーブルでつなぎます。デジタル信号は1本の接続コードでステレオ信号(L/R)が伝送されます。光デジタルケーブル(別売り)は、ご購入の前に、接続するアンプなどに対応しているかどうか必ず確認してください。

同軸デジタル端子について


本機には光デジタル端子に加えて、同軸のデジタル入出力端子も装備されています。同軸デジタル端子を使って、他のデジタル機器を本機に接続することもできます。

光デジタル端子の接続のしかた

光デジタルケーブルの先端が汚れていないか確認し、しっかり差し込む



・光デジタルケーブルは折り曲げないでください。

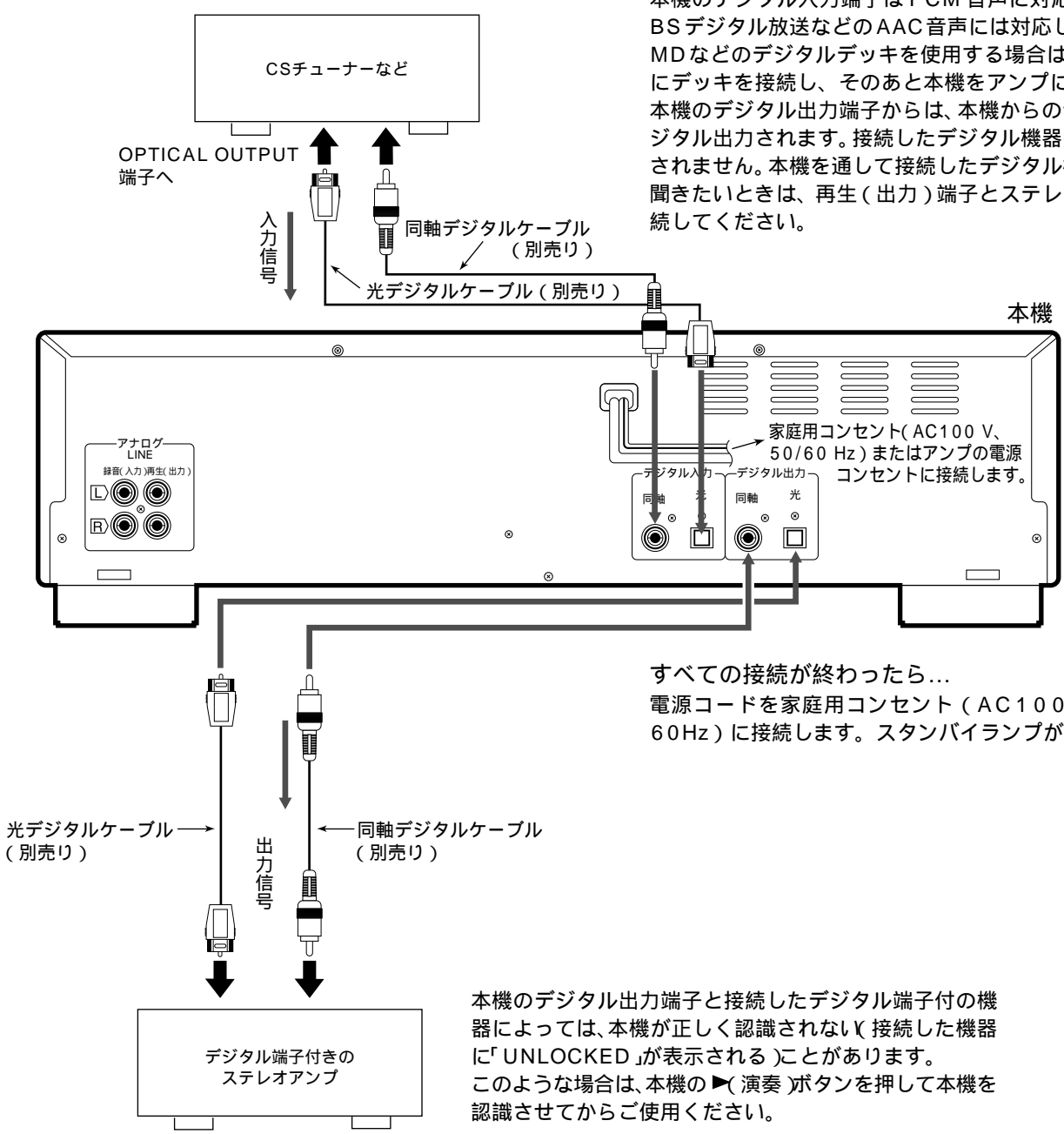


防塵キャップ

・光デジタル端子の防塵キャップはデジタルアンプに接続するときに外してください。この端子を使わないときはキャップを取り付けておいてください。

<お知らせ>

本機のデジタル入力端子はPCM音声に対応しています。BSデジタル放送などのAAC音声には対応していません。MDなどのデジタルデッキを使用する場合は、まずアンプにデッキを接続し、そのあと本機をアンプに接続します。本機のデジタル出力端子からは、本機からの音声だけがデジタル出力されます。接続したデジタル機器の音声は出力されません。本機を通して接続したデジタル機器の音声を聞きたいときは、再生(出力)端子とステレオアンプを接続してください。



すべての接続が終わったら...

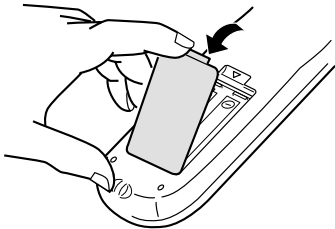
電源コードを家庭用コンセント(AC100V、50Hz/60Hz)に接続します。スタンバイランプが点灯します。

本機のデジタル出力端子と接続したデジタル端子付の機器によっては、本機が正しく認識されない(接続した機器に「UNLOCKED」が表示される)ことがあります。このような場合は、本機の▶(演奏)ボタンを押して本機を認識させてからご使用ください。

リモコンの準備

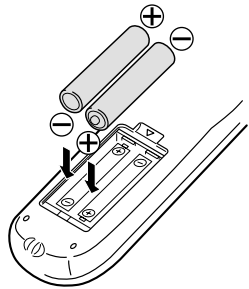
乾電池(付属)をいれる

1 裏ボタンをはずす



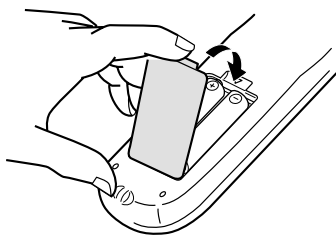
2 乾電池を入れる

単 3 形乾電池を 2 本入れます。
リモコン内部の表示に極性(+、 -)を合わせてパネ側に押しながら正しく入れます。



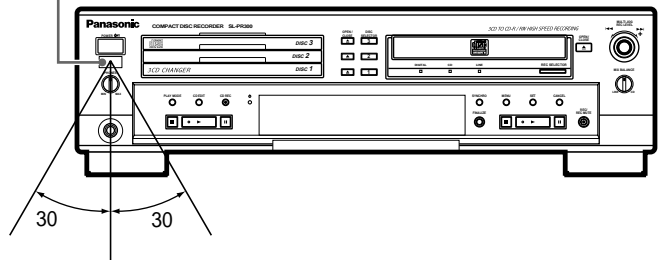
3 裏ボタンをしめる

矢印の方向に戻します。



リモコン操作のしかた

リモコン受光部



リモコン受光部に正しく向けて操作してください。
操作可能な距離は、リモコン受光部より約7mですが、斜めから操作すると短くなります。

<お願い>

リモコン操作できる距離が短くなったときは、電池が消耗してきています。

2 本とも新しい電池(単 3 形乾電池)に交換してください。
乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、機器の表示通り正しく入れてください。

リモコンを落としたり、分解、改造したりしないでください。

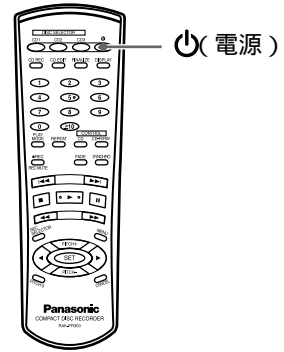
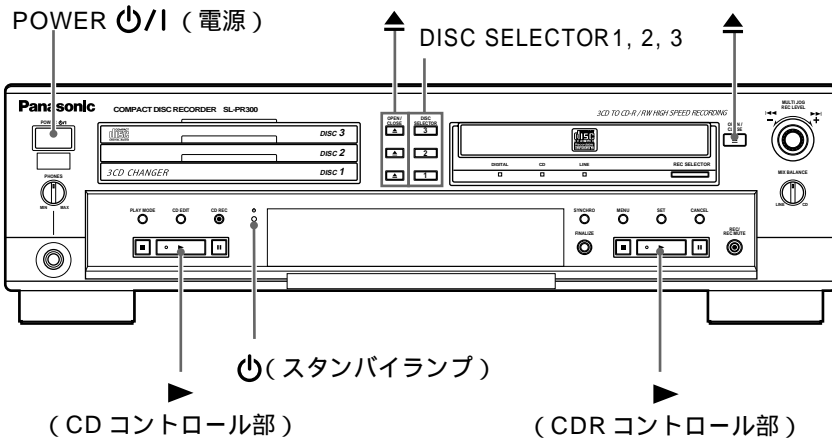
リモコンに強い衝撃を与えたり、重い物を載せたりしないでください。

リモコンの上にジュースなど液状のものを、こぼさないでください。

正しく送信するために次のことを守ってください。

- ・リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などの強い光を当てない
- ・リモコン受光部の前にリモコンの信号を妨げる物を置かない
- ・リモコン受光部やリモコンの先端にほこりがあるときは、取り除く

電源の入/切について



使用前に

電源「入」にするには

本体

リモコン

↓

スタンバイランプが消灯し、表示窓に現在選ばれている本機のモード(お買い上げ時は「CD」)が表示されます。

電源「切」にするには

本体

リモコン

↓

スタンバイランプが点灯し、表示窓は時刻表示になります。時計を合わせていないときは、点滅状態で表示されます。(電源「切」は、POWER 電源 または 電源 ボタン以外ではできません)

録音中にPOWER 電源 または 電源 ボタンを押すと、現在の動作が完了するまでスタンバイランプが点滅し、完了するとスタンバイランプが点灯し本機はスタンバイ状態になります。ボタンを押してからスタンバイ状態になるまでの間、本体パネルおよびリモコンのどのボタンも受け付けられません。

電源「切」のとき、下図のボタンを押すだけでも電源が入ります。

		動作
本体		
3 2 1	CDプレーヤー	CDが入っているとき押すと、押したボタンのCDトレイから連続演奏になります。 表示窓に CD PLAYER が表示されます。
本体		
・CDコントロール部 ○▶	CDプレーヤー	表示窓に CD PLAYER が表示されます。 選ばれていたCDトレイにCDが入っていると演奏がスタートします。 これらのボタンは、プログラム演奏およびランダム演奏モードでは機能しません。
・CDRコントロール部 ○▶	CDRデッキ	表示窓に CD RECORDER が表示されます。 CDRトレイにCDが入っていると演奏がスタートします。

CDプレーヤーの△OPEN/CLOSE ボタンまたはCDRデッキの△OPEN/CLOSEボタンを押すと、電源が入ってトレイが出てきますがモードは切りかわりません。

<お知らせ>

コンセントから電源コードを抜いたまま数秒が経過すると、本機内部のクロックやプログラムなどが初期化されてしまいます。この場合は、時計(およびタイマー機能)をセットしなおしてください。(12、46ページ)

<長時間使用しないときは>

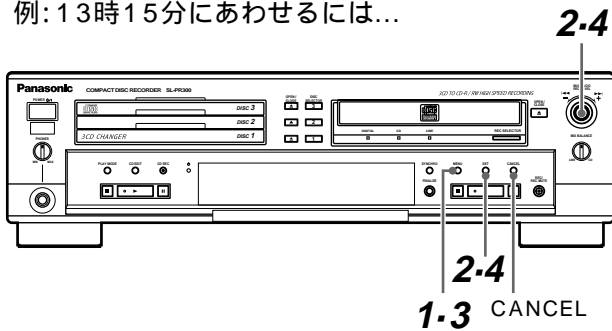
節電のため電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。ただし再使用時には、時計の設定など各種メモリーの再設定が必要です。(電源「切」の状態でも、5Wの電力を消費しています。)

時計を合わせる

現在時刻を合わせる

最初に本機の電源を入れた直後は、必ず時刻合わせを行ってください。数秒以上の停電や電源コードを数秒間コンセントから抜いた場合、時計の再設定が必要でないかどうか確認してください。時計の精度を保持するため定期的な時刻補正をおすすめします。

例：13時15分に合わせるには...



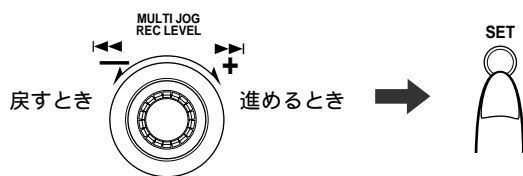
スタンバイ状態の場合

1 本機のMENUを押す

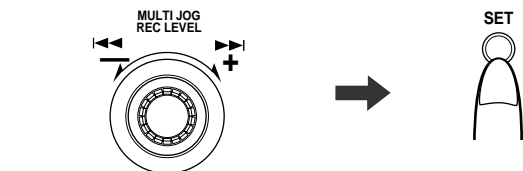


・表示全体が明るくなり、「時」表示部が点滅します。

2 MULTI JOG → SETで時刻を合わせる



「時」表示を
~~13:00~~ → 13:00
 に合わせ...



「分」表示を
~~13:15~~ → 13:15
 に合わせ...
 時計がスタートし、2秒後に表示が暗くなります。

「分」表示を MULTI JOG で合わせているとき CANCEL ボタンを押すと、「時」表示の点滅に戻せます。

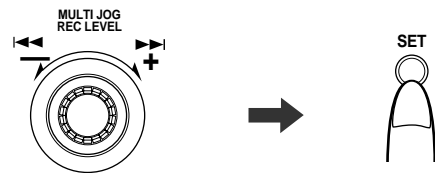
電源「入」の場合

1 本機のMENUを押す



・「TRACK ERASE」が表示されます。

2 MULTI JOG で「CLOCK/TIMER」を選び、SETを押す

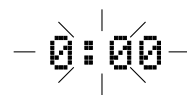


3 MENUを2回押す



4 スタンバイ状態の場合の手順2を参照して時刻を合わせる

2 時間以上の停電や電源コードが抜いてあったときは



時刻表示が 0:00 の点滅に戻ることがあります。このようなときは、再度時刻を合わせてください。

時刻を合わせ直す

スタンバイ状態の場合

- 1 MENUを3回押し現在の時刻を表示させる。
- 2 12ページのスタンバイ状態の場合の手順2で設定する。

電源「入」の場合

- 1 MENUを1回押し「TRACK ERASE」を表示させる。
- 2 MULTI JOGで「CLOCK/TIMER」を表示させる。
- 3 SETを押す。
- 4 MENUを2回押し、現在の時刻を表示させる。
- 5 12ページのスタンバイ状態の場合の手順2で設定する。

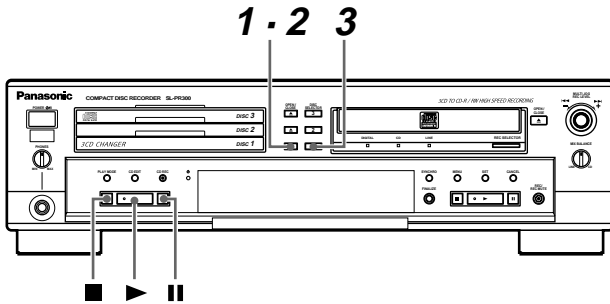
<お知らせ>

時刻が設定されていなかったり、バックアップエラーなどで設定が消えてしまった場合など、電源コードをコンセントに差し込むと、本機のディスプレイに「TRACK ERASE」が表示されることがあります。

最初から聞く (基本の演奏)

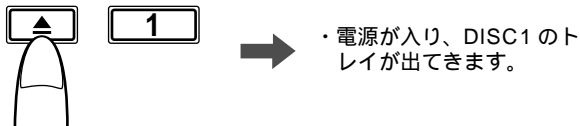
本体を使って操作する

音楽用 CD、CD-R および CD-RW ディスクの演奏ができます。
 ファイナライズされていない CD-R および CD-RW ディスクは、本機の CD プレーヤーでは演奏できないことがあります。

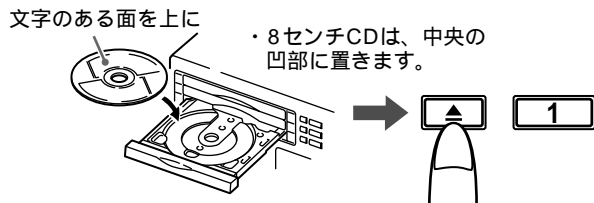


例：DISC 1 から演奏する場合

1 DISC 1 の ▲ を押して CD トレイを出す

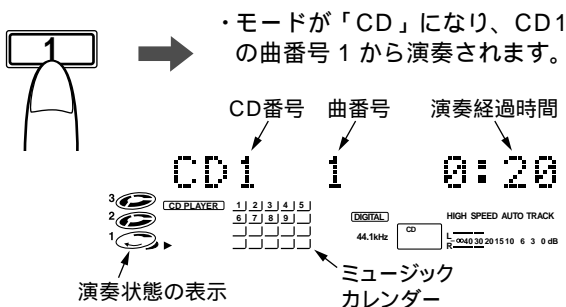


2 CD を入れ、DISC 1 の ▲ を押して CD トレイをしめる



・1と2の操作を参考にして DISC 2 の▲ボタンと DISC 3 の▲ボタンを押して、DISC 2 と DISC 3 に CD を入れます。

3 DISC SELECTOR 1 を押す → 演奏スタート



・演奏が終わった曲番号はミュージックカレンダーから消えます。

DISC 3 の演奏が終わると自動停止します。

<お知らせ>

本機は、トレイが開閉動作中、または CD トレイの切り換え動作中は、どの操作も受け付けなくなっています。本機は、外部機器からの録音時も含めて、録音中は CD プレーヤーのトレイが開かないようになっています。(これは、他の動作によって発生するノイズや振動によって録音時の音質が劣化するのを防ぐためです)

すでに CD が入っているときは...

直接 DISC SELECTOR 1 ~ 3 のいずれかのボタンを押してください。押したボタンの番号の CD から連続演奏がスタートします。電源の「切」のとき押すと、電源が入り連続演奏がスタートします。

DISC 2 から演奏すると...

DISC 2 → DISC 3 → DISC 1 の順に演奏し、自動停止します。

DISC 3 から演奏すると...

DISC 3 → DISC 1 → DISC 2 の順に演奏し、自動停止します。

なお途中で CD の入っていないトレイがあるときは、次のトレイに移ります。

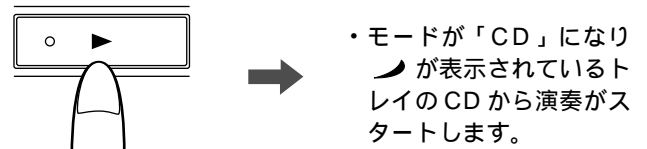
<お知らせ>

プログラム演奏やランダム演奏中では、DISC SELECTOR 1 ~ 3 のボタンは操作を受け付けなくなっています。

ディスクの総演奏時間は、ディスプレイに表示されている総演奏時間と一致しない場合があります。これは CD の演奏時間がリードインタイムおよびリードアウトタイムも含めたものとなっているためです。

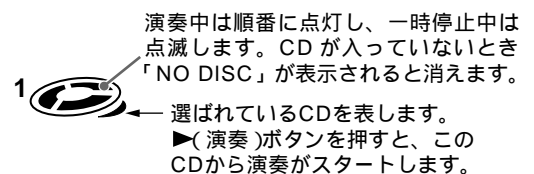
▶(演奏)ボタンを使って演奏するには

CD コントロール部の ▶(演奏)ボタンを押します。



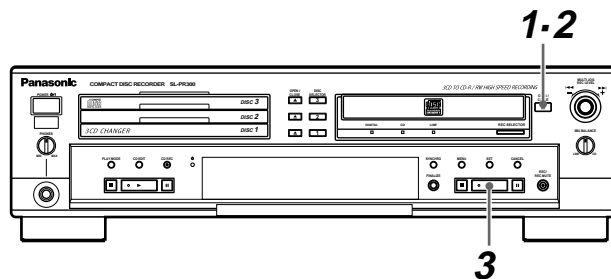
CD の番号と演奏状態の表示について

CD トレイごとに CD の有無や演奏状態が分かります。



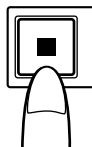
CDR デッキの演奏

音楽用CD、CD-RおよびCD-RWディスクの演奏ができます。

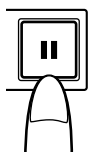


演奏を停止する

途中で停止する



一時停止する

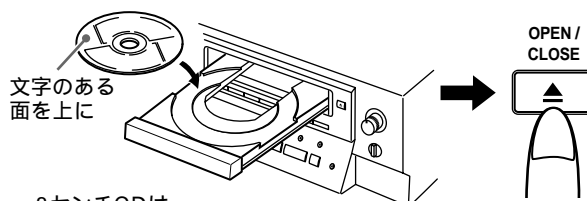


- **■**が表示され演奏状態の表示は点滅します。
- **▶**(演奏)ボタンを押すと、停止したところから演奏を再開します。

演奏する

1 ▲OPEN/CLOSEを押してCDRトレイを出す

2 ディスクを入れ、▲OPEN/CLOSEを押してCDRトレイを閉める



8センチCDは、中央の凹部に置きます。

- CDR デッキは、多くのディスク情報を読み出すため、「CDR READ DISC」点滅の表示がCDプレーヤーより長く続きます。
- 「UPDATE OPC」が表示されることがあります。

3 CDRコントロール部の▶(演奏)を押す → 演奏スタート

- モードが「CDR」になり1曲目から演奏されます。
- 演奏が終わった曲は、ミュージックカレンダーから消えます。
- 全部の曲の演奏が終わると、自動停止します。
- ファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT 端子に接続したアンプによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。

OPC(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

演奏を停止する

途中で停止する

CDRコントロール部の**■**(停止)ボタンを押します。

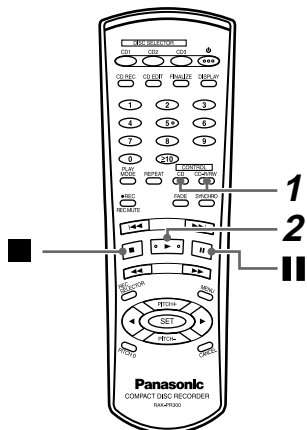
一時停止する

CDRコントロール部の**■**(一時停止)ボタンを押します。

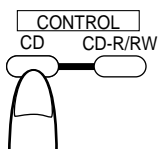
■が表示されます。**▶**(演奏)ボタンを押すと、停止したところから演奏を再開します。

最初から聞く (基本の演奏)

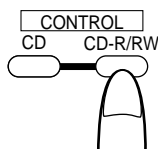
リモコンを使って演奏する



1 CDまたはCDR CONTROLを押す



CDプレーヤーで演奏するとき



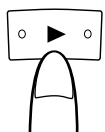
CDRデッキで演奏するとき

本機のモードが「CD」になり **CD PLAYER** が表示されます

本機のモードが「CDR」になり **CD RECORDER** が表示されます

・ CDボタンの代わりにCD1 ~ CD3のボタンを押すと、押した番号のCDからCDプレーヤーの演奏がスタートします。

2 ▶ (演奏) を押す → 演奏スタート



(CDプレーヤーのときは) が表示されていたCDから演奏がスタートします

・ CDプレーヤーの演奏順は、本体のボタンを押したときと同じになります。(14 ページ)

・ 全部の曲を演奏すると、自動停止します。

途中で演奏を停止する

■ (停止) ボタンを押します。

一時停止する

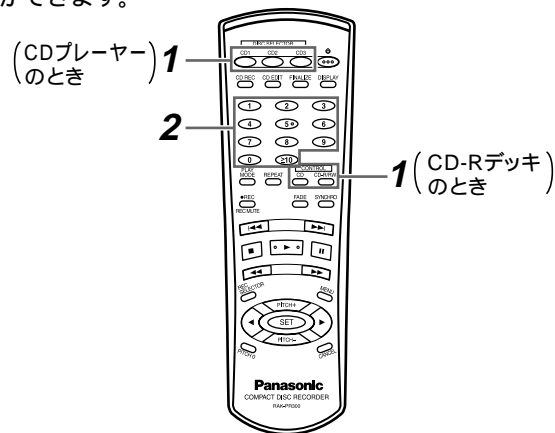
⏸ (一時停止) ボタンを押します。⏸ が表示されます。

▶ (演奏) ボタンを押すと、停止したところから演奏を再開します。

こんな使い方

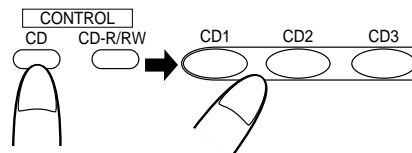
聞きたい曲から演奏 (ダイレクト演奏)

リモコンの数字ボタンを押すと、聞きたい曲から演奏することができます。

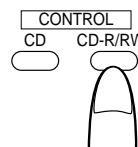


1 CD1 ~ CD3またはCDR CONTROLを押してCDを選ぶ

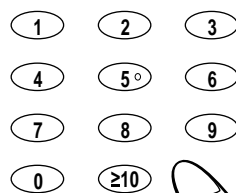
・ CDプレーヤーのとき



・ CDRデッキのとき



2 数字ボタンで曲を選ぶ



10曲目以後のときは... ≥ 10 のボタンのあと ① ~ ⑦ のボタンを押す。

例: 15曲目 $\geq 10 \rightarrow ① \rightarrow ⑤$ と押す。

例: 20曲目 $\geq 10 \rightarrow ② \rightarrow ⑦$ と押す。

押した曲番号が表示窓に表示され、ダイレクト演奏がスタートします。

演奏中も別の曲に変更できます。

聞きたい曲の数字ボタンを押してください。

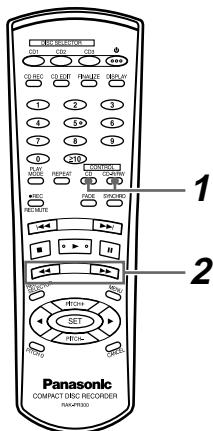
押した曲番号に表示が変わり、曲の頭から演奏がスタートします。

<お知らせ>

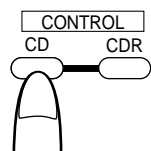
プログラム演奏のモードまたはランダム演奏のモードのときは、CD1 ~ CD3 および数字ボタンは受け付けません。

曲の早送り・早戻し(サーチ)

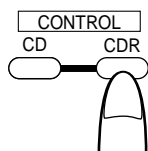
リモコンの◀◀(リバース)と▶▶(フォワード)ボタンを使うと、早送り・早戻しができます。



1 CDまたはCDR CONTROLを押し、CDを選ぶ

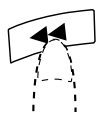


CDプレーヤーのとき



CDRデッキのとき

2 曲の早送り・早戻し(サーチ)



早戻し



早送り

・演奏中に押し続けると、早送り・早戻しができます。早送り・早戻し中も音が出ますので、聞きたい所で指を離します。早送りを続けると、CDプレーヤーの場合、次のCDに移ります。早戻しを続けたときは演奏中のCDの1曲目の頭で止まり、1曲目が最初から演奏されます。一時停止中に早送り・早戻ししたときは、音が出ません。指を離すと、そこで一時停止になります。

<お知らせ>

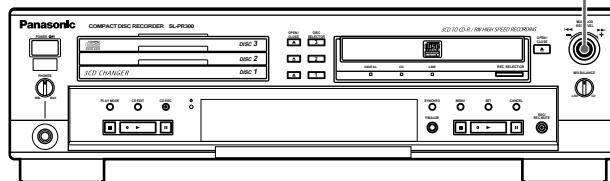
ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがあります。これは故障ではありません。

- ・曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
- ・演奏するとき曲の頭が少し途切れる

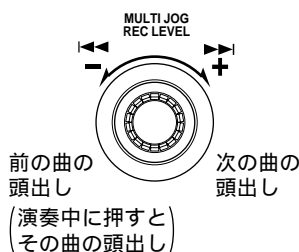
曲の頭出し(スキップ)

演奏中のディスクの前後の曲を演奏するには、本体のMULTI JOGコントロールかリモコンの◀◀(リバース)/▶▶(フォワード)ボタンを使います。

MULTI JOGダイヤル

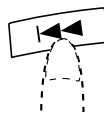


本体

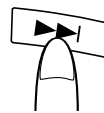


・本体の場合、MULTI JOGを回すごとに前後の曲の頭出しができます。リモコンのときは▶▶または◀◀ボタンを「ポン」と押します。一時停止中に曲の頭出しをすると、その曲の頭で一時停止になります。

リモコン



前の曲の頭出し
(演奏中に押すとその曲の頭出し)



次の曲の頭出し

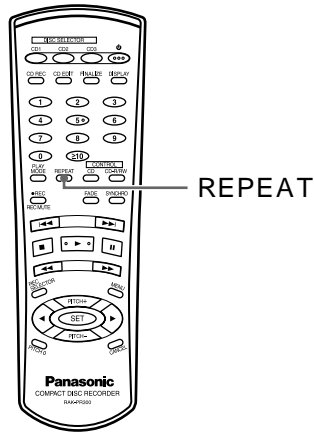
<お知らせ>

CDプレーヤーにセットされたディスクの最後の曲が選ばれているときに次の曲を指定すると、次のディスクの最初の曲が選択されます。CDRにセットされたディスクでは、最後の曲が選ばれているときに次の曲を指定することはできません。

こんな使い方も

リピート演奏 (リモコンを使います)

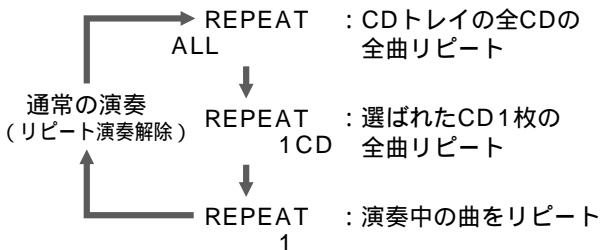
CDプレーヤーまたはCDRデッキのディスクをくり返し演奏することができます。



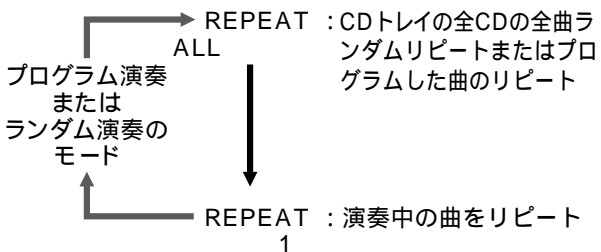
リモコンのREPERTを押してリピート演奏のモードを選ぶ

REPERT
・ 押すごとに表示窓に表示されます。

通常の演奏モードのとき



プログラム演奏モードやランダム演奏のモードのとき (CDプレーヤーのみ)

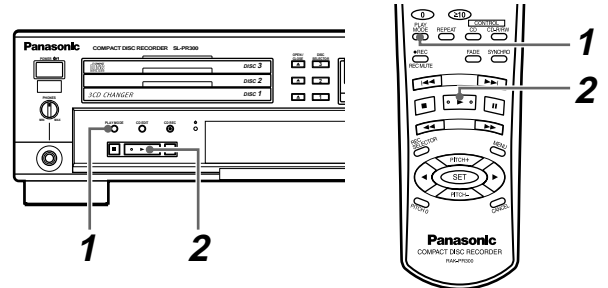


<お知らせ>

CDRデッキでは、REPEAT ALLモードはありません。リピート演奏のモードを解除するには再度、REPEATボタンを必要な回数押します。電源を「切」にしたりディスクを取り出したときも解除されます。

ランダム演奏

ランダム演奏はCDプレーヤーに限り可能です。



1 停止中に本体またはリモコンのPLAY MODEを押して「RANDOM」を選ぶ

本体

PLAY MODE



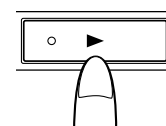
リモコン

PLAY MODE

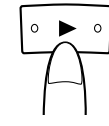


2 本体またはリモコンの▶(演奏)を押す

本体



リモコン



- ・ CDプレーヤーにセットされたディスクの曲がランダムに演奏されます。演奏が終わった曲はミュージックカレンダーから消えます。
- ・ 演奏中の曲のCDトレイとトラック番号および演奏時間がディスプレイに表示されます。
- ・ 全曲の演奏が終わると自動停止します。

ランダム演奏のモードを解除する

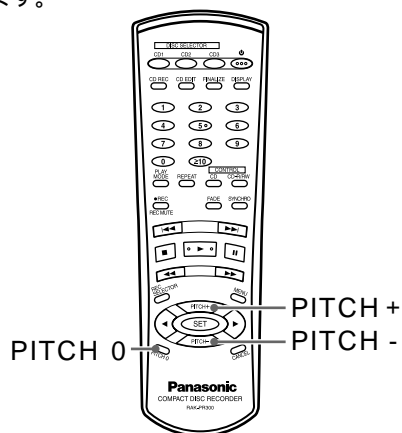
- ・ 停止状態のときPLAY MODEボタンを押すと、「RANDOM」表示が表示窓から消えて解除されます。
- ・ 電源を「切」にしたりディスクを取り出したときも解除されます。

<お知らせ>

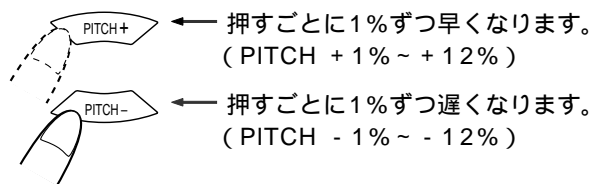
TRACK SKIP マークが指定されている曲は演奏されません。(44 ページ)
ランダム演奏中は、数字ボタンによるダイレクト選曲は使用できません。
CDRデッキでは、ランダム演奏はできません。

CDの演奏スピードを変える(ピッチコントロール)

CDプレーヤーの演奏スピードを±12%の範囲で変えることができます。



PITCH+またはPITCH-を押して演奏スピードを変える



- ・演奏スピードを変えると、表示窓のPITCH表示が点灯します。
- ・PITCH+を押すと音程が上がります。
PITCH-を押すと音程が下がります。

<お知らせ>

CDプレーヤーで演奏スピードを変えた音を、CDRデッキで録音することができます。
(REC SELECTORでCD ANALOGを選んでマニュアル録音してください。 32 ページ)

標準のスピードに戻す

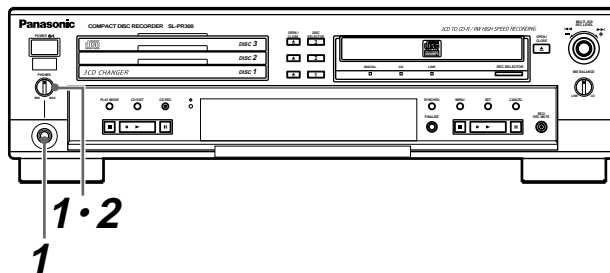


- ・PITCH 0を押すと徐々に標準のスピードに戻ります。
「PITCH 0」が表示され、表示窓のPITCH表示が消灯します。
- ・電源を「切」にしたリディスクを取り出したときも戻ります。

<お知らせ>

デジタル出力端子には、標準スピードのときのみ出力されます。
CDRデッキの演奏スピードを変えることはできません。

ヘッドホン(別売り)で聞く



1 音量を下げ、ヘッドホンを接続する

- ・プラグタイプ: ステレオ大型(M6)

2 音量を調節する

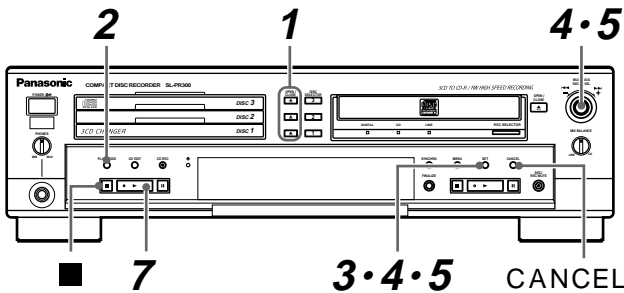
<お願い>

耳を刺激するような音量で長時間聞くことは避けてください。

こんな使い方

プログラム演奏 (本体) - 最大 32 曲までプログラムできます。 -

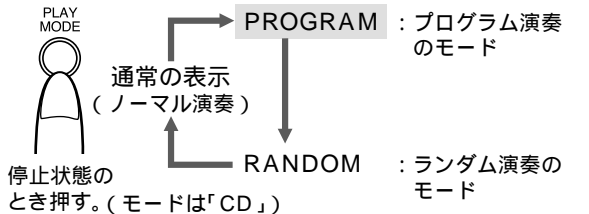
プログラム演奏は、CD プレーヤーに限り可能です。CDR デッキではできません。



1 CDトレイにプログラムしたいCDを入れる

- CDの入っていないCDトレイを選んで、演奏されません。次のCDに移ります。ただし後から入れることはできません。
- 表示窓に「CD READ DISC」が表示されます。
- トレイを閉めるには、開いているトレイ番号の▲OPEN/CLOSE ボタンを押します。それ以外の▲OPEN/CLOSE ボタンを押すと、プログラムが正常に行われません。

2 PLAY MODEを押して「PROGRAM」を選ぶ

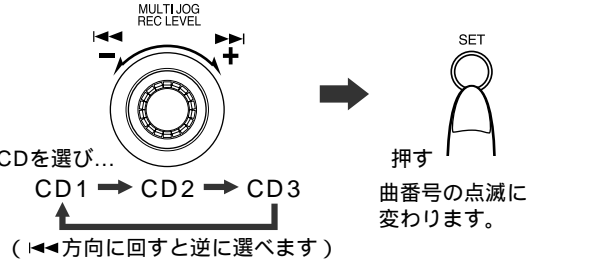


• プログラムされていないときは「PG NO PROGRAM」が表示されます。

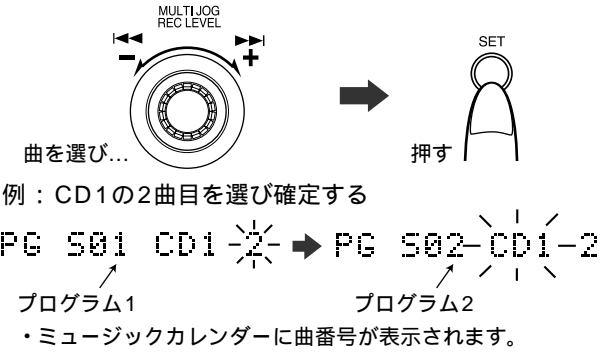
3 SETを押す



4 MULTI JOG → SETでCDを選び確定する



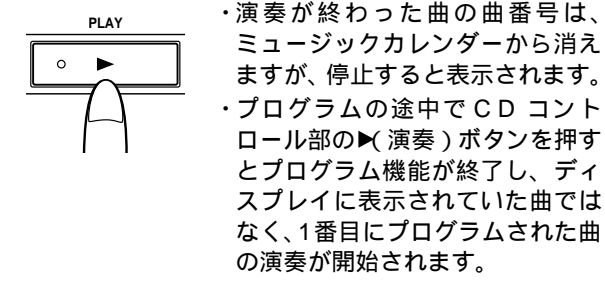
5 MULTI JOG → SETで曲を選び確定する



6 手順4と5をくり返す (最大32曲まで可能)

- 32曲を超えると「MEMORY FULL」が表示されます。
- 本体のCDコントロール部の■(停止)ボタンを押すとプログラム機能が終了されます。

7 (演奏)を押す → プログラム演奏スタート



プログラムした曲の演奏が終わると自動停止します。最後に予約した曲を取り消す

■(停止)ボタンを押してから、CANCELボタンを押します。CANCELボタンを2回押すたびに1曲ずつ取り消されます。

途中の曲を取り消す

■(停止)ボタンを押してから、MULTI JOGコントロールを回して取り消したい曲をディスプレイに表示させ、CANCELボタンを押します。

全曲を取り消す

■(停止)ボタンを押してから、ディスプレイに「PG NO PROGRAM」が表示されるまで、CANCELボタンを必要な回数押します。

プログラムの内容を確認する

■(停止)ボタンを押してから、MULTI JOGコントロールを回してプログラム内容を表示させます。プログラムの演奏順 (PG S**)とトラック番号が一つずつディスプレイに表示されます。(Sはステップ、**はステップ番号)

プログラム演奏モードを解除する

- ■(停止)ボタンを押してから、本体のPLAY MODE ボタンを2回押します。
- 電源を「切」にしたりディスクを取り出したときも解除され、プログラムも全て取り消されます。

録音する前に

録音の種類と使用できる機能

録音の種類	参照ページ	特徴	自動 ファイナライズ	倍速録音	曲間空白 自動作成	フェードイン フェードアウト	録音レベル の調節	追加録音	
ワンタッチ録音	24	CDをワンタッチで丸ごと録音。	○	○	○	×	×	○ 	
ワンタッチ1曲録音	25	CDの中の1曲を選んでワンタッチ録音。	○	○	○	×	×		
1ディスクダビング録音	26	オリジナルCDと同じ状態で丸ごと録音。(ライブCDなど曲間の空白がない録音が可能。)	×	×	×	×	×	×	
ベストヒット録音	27	CDトレイの各CDの1曲目だけを録音。(ヒット曲集などの作成が可能。)	○	○	○	×	×		
リスニングエディット録音	28	CDを聞きながら録音する曲を決めて、好きな曲だけ録音。	○	○	○	×	×	○ 	
プログラムエディット録音	30	CDの好きな曲だけ好きな順番で録音。	○	○	○	×	×		
マニュアル録音	32	手動操作での録音。	LINE入力	×	×	×	○	○	録音された最後の曲は途中までになることがあります。
			LINE入力以外	×	×	×	×	×	
接続した機器からのシンクロ録音	34	デジタル入力、LINE入りに接続された機器の入力信号に同期して録音開始。	LINE入力	×	×	×	×	○	
			LINE入力以外	×	×	×	×	×	
ミキシング録音	36	CD+LINEのミキシング録音。	×	×	×	○	○		

録音時のお願いとお知らせ

大切な内容を CD-R ディスクに録音するときは、事前に CD-RW ディスクで試し録音をしてください。

録音中 ([REC] 表示点灯中) は、本機を移動したり振動・衝撃を加えないでください。

CD-R/CD-RW ディスクの記録面 (虹色に光っている面) が汚れていたりキズのあるディスクは、使用しないでください。音飛びや故障の原因となります。

CD-R/CD-RW ディスクには、最大 99 曲まで録音できます。CD-R ディスクは、ファイナライズするまで録音ができます。ファイナライズすると追加録音は、できなくなります。CD-R ディスクは、ファイナライズすると追加録音は、できなくなります。ファイナライズすると追加録音は、できなくなります。ファイナライズすると追加録音は、できなくなります。

CD-RW ディスクは、ファイナライズすると CD-RW ディスクに対応している CD プレーヤーで演奏できます。なお CD-RW ディスクは、ファイナライズ済みでも消去は可能です。

デジタル録音された CD-R/CD-RW ディスクから別の CD-R/CD-RW ディスクに、デジタル信号のまま録音することはできません。これは、著作権保護のためです。(50 ページ) デジタル録音された CD-R/CD-RW ディスクを本機の CD プレーヤーに入れ、CD のワンタッチ録音、リスニングエディット録音またはプログラムエディット録音するときは、自動的にデジタル アナログ デジタルの変換をして録音します。

録音レベルについて

- LINE 入力からの録音とミキシング録音のときは、録音レベルの調節が必要です。調節した録音レベルは、電源を「切」にするか、または REC SELECTOR を押して録音ソースを変えると、-12dB (お買い上げ時の設定) に戻ります。
- 「LINE 入力」から録音するときは、録音レベルを最大にしても、まだ録音レベルが低い場合は、「録音レベルを上げる」(41 ページ) の操作をしてさらに録音レベルを上げることができます。

ファイナライズについて

ファイナライズは、録音した CD-R または CD-RW ディスクを本機の CD プレーヤーまたは一般の CD プレーヤーで演奏できるようにするための操作です。(42 ページ) ファイナライズしていない CD-R または CD-RW ディスクを後からファイナライズすることもできます。

- CD-R ディスクの場合、ファイナライズするまで追加録音が可能です。ファイナライズすると録音できなくなります。
- CD-RW の場合、ファイナライズすると録音できなくなりますが、アンファイナライズの操作 (42 ページ) をすると再度追加録音ができるようになります。

CD の倍速録音

ワンタッチ録音、ワンタッチ 1 曲録音、リスニングエディット録音、ベストヒット録音、プログラムエディット録音するとき、倍速録音 (CD-R : 4 倍速、CD-RW : 2 倍速) することができます。(お買い上げ時の設定)

- 録音される音はモニターできません。等速録音にするとモニターできます。(40 ページ)
- 使用する CD や CD-R ディスクによっては、4 倍速で録音するとき振動音が等速録音時よりも大きくなる場合があります。これは、高速で記録しているためで、故障ではありません。

録音した曲のスキップ

ファイナライズをする前に、録音した特定の曲が演奏されないようにする設定ができます。(44 ページ)

特に CD-R ディスクの場合、一度録音してしまうと曲を消すことができません。録音に失敗してしまった曲や演奏させたくない曲があるときに、録音した曲をスキップさせることができます。

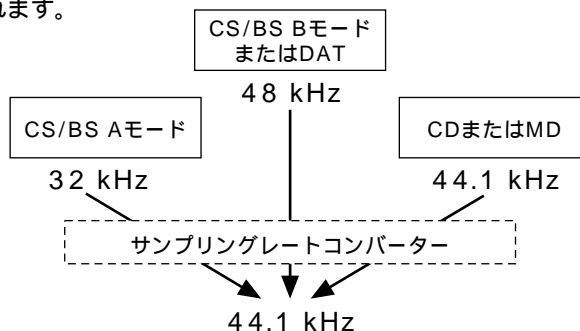
曲間の空白について

ワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音、ベストヒット録音のとき、自動で曲間に 2 秒の空白が作られます。(お買い上げ時の設定)

曲間に 2 秒の空白を作らない設定にすることもできます。(40 ページ)

サンプリングレートコンバーターについて

本機はサンプリングレートコンバーターを内蔵していますので、録音ソースのサンプリング周波数 (32 kHz、44.1 kHz、48 kHz) に関係なくデジタル信号のまま 44.1 kHz で録音されます。



- 接続したデジタル機器からの音を録音するときにサンプリングレートコンバーターを通さずに録音することもできます。(44 ページ)

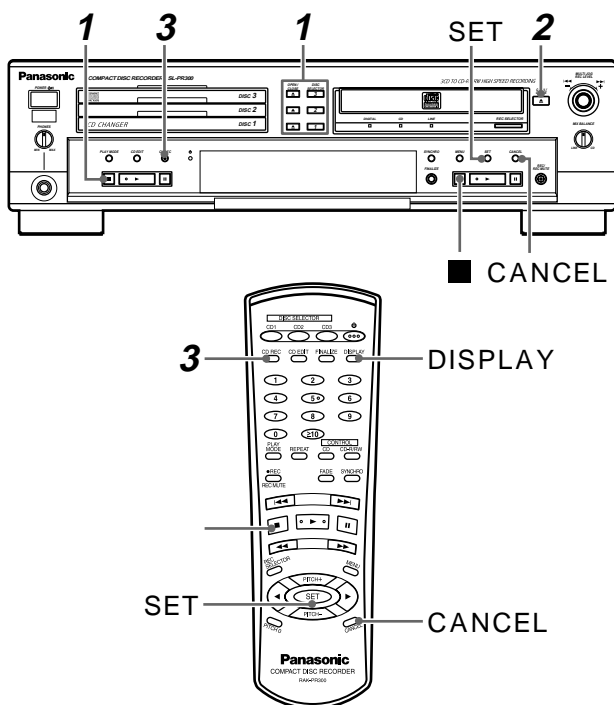
サンプリング周波数とは...

信号をデジタル化するには、その波を細かく分解します。この分解を 1 秒間に何回するのかを表した数字です。例えば、サンプリング周波数 48 kHz なら、1 秒間に 48,000 回、波を分解しているということです。

CD から録音する

ワンタッチ録音

CDの演奏とCDRデッキの録音と一緒にスタートするシンクロ録音ができます。



<お知らせ>

SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。

お買い上げ時の設定は、倍速録音(CD-R:4倍速、CD-RW:2倍速)です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(40ページ)

曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。

録音用ディスクの録音残量時間がCDトレイに入れたCDの演奏時間よりも短いときは、手順3でCD RECを押したときに「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるディスクに交換してください。

倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。

録音しようとする、「DUB PROT. ** M」が表示され録音解除されます。

**は録音可能となる待ち時間です。

録音中に曲番号を確認したいときは、DISPLAYを押します。(25ページ)

デジタル アナログ デジタルの変換がされて録音されること。

<録音終了後の追加録音について>

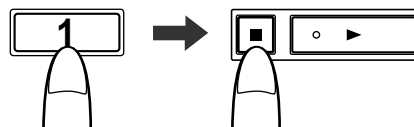
リモコンのDISPLAYを押して録音用ディスクの録音残量時間を確認し、その時間内に収まる演奏時間のCDのときのみこの録音方法が可能です。

録音残量時間より長い演奏時間のCDのときは、リスニングエディット録音(28ページ)、プログラムエディット録音(30ページ)にて時間内に収まる曲数にしてから録音してください。

例：DISC 1 を録音するとき

1 録音したいCDをDISC 1トレイに入れ、停止状態にする

・選んだCDのみが録音できます。



2 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

・文字のある面を上にして入れます。

CD-R(またはCD-RW)表示の点滅 → 点灯になるまで待ちます。

3 本体またはリモコンのCD RECを押す → 録音スタート

本体



「DISC DUBBING」が表示されます。

・「DISC DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されることがあります。



自動ファイナライズ機能(41ページ)がオンになっているとき(お買い上げ時の設定はオフ)は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

・操作せずに数秒待つとSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。

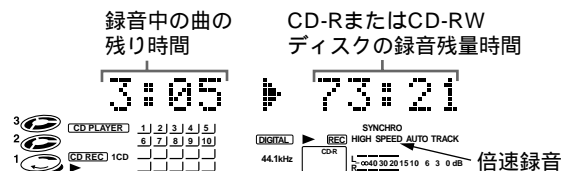
・CANCELを押すと録音終了後にファイナライズされません。



選択されたCDの演奏とCD-RまたはCD-RWディスクの録音と一緒にスタートします。

これをシンクロ録音といいます。

1曲目から録音されます。



・CDの演奏が終わると録音も自動停止します。
・ファイナライズするときは、42ページをご覧ください。

OPQ(Optimize Power Controlの略)

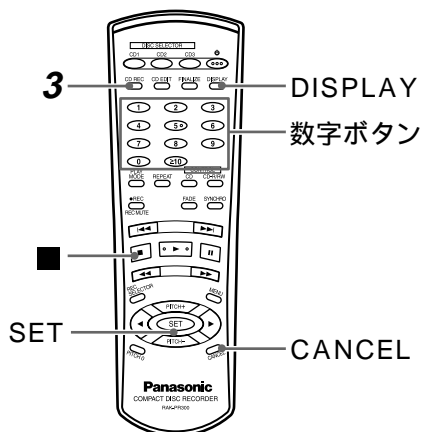
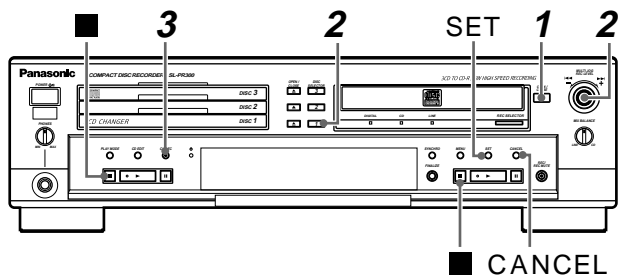
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

録音を途中でやめる

・■(停止)ボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。CDの演奏が終わると録音も自動停止します。
・録音を途中でやめたときは、自動ファイナライズ機能は動作しません。

ワンタッチ 1 曲録音

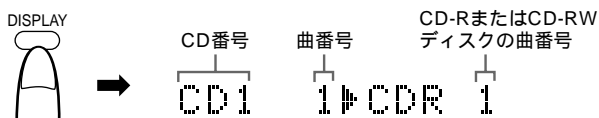
CDの中から1曲を選び演奏とCDRデッキの録音と一緒にスタートするシンクロ録音ができます。



録音中の曲番号を確認する

リモコンのDISPLAYボタンを押します。

リモコン



<お知らせ>

SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。

お買い上げ時の設定は、倍速録音(CD-R: 4倍速、CD-RW: 2倍速)です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(34ページ)

録音用ディスクの録音残量時間が録音する曲の演奏時間よりも短いときは、手順3でCD RECを押したときに「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるディスクに交換してください。

倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。

録音しようとする、「DUB PROT. ** M」が表示され録音解除されます。

**は録音可能となる待ち時間です。

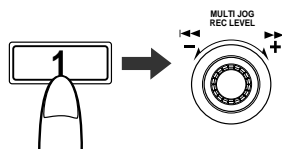
デジタル アナログ デジタルの変換がされて録音されること。

例：DISC1のとき

1 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
- CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。

2 録音したいCDの1曲を選び演奏する



- リモコンの数字ボタンで曲を選ぶこともできます。

3 本体またはリモコンのCD RECを押す

- 選んだ曲の頭に戻り、1曲録音がスタートします。

本体



「1TR DUBBING」が表示されます。

- 「1TR DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されることがあります。

自動ファイナライズ機能(41ページ)がオンになっているとき(お買い上げ時の設定はオフ)は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

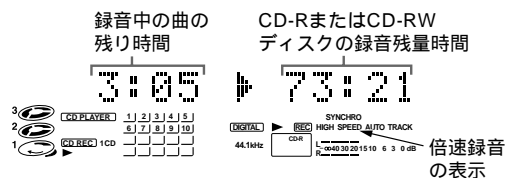
リモコン



- 操作せずに数秒待つとSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
- CANCELを押すと録音終了後にファイナライズされません。

選択されたCDの演奏とCD-RまたはCD-RWディスクの録音と一緒にスタートします。

これをシンクロ録音といいます。選ばれた曲のみ録音されます。



- 1曲録音が終わると演奏も自動停止します。

OPC(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

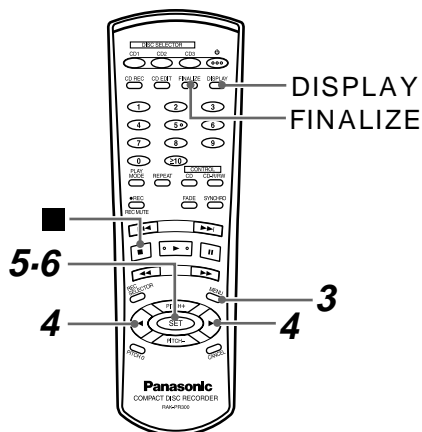
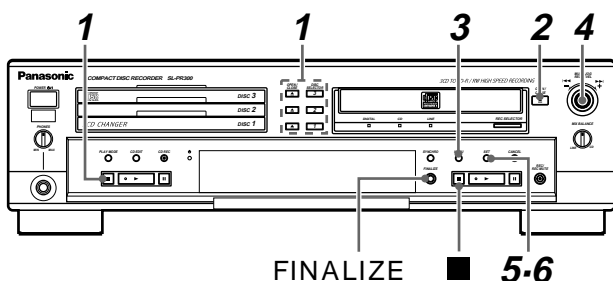
録音を途中でやめる

- ■(停止)ボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。CDの演奏が終わると録音も自動停止します。
- 録音を途中でやめたときは、自動ファイナライズ機能は動作しません。

CD から録音する

1 ディスクダビング録音

- お好みのCDの全曲をそのままCD-R/RWディスクに録音することができます。ライブ録音CDのように曲間に空白部分がないようなディスクを録音する場合は、1ディスクダビング機能を使用することによりそのまま録音ができます。



<お知らせ>

SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、「SCMS PROTECT」が表示され録音できません。

お買い上げ時の設定は、倍速録音(CD-R: 4倍速、CD-RW: 2倍速)です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(40ページ)

曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。

録音用ディスクの録音残量時間がCDトレイに入れたCDの演奏時間よりも短いときは、手順6でSETを押した後に「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるディスクに交換してください。

1ディスクダビング時は、自動ファイナライズ機能は動作しません。

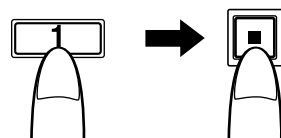
倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。

録音しようとする、「DUB PROT. ** M」が表示され録音解除されます。

**は録音可能となる待ち時間です。

例：DISC 1 を録音するとき

1 録音したいCDをDISC 1トレイに入れ、停止状態にする

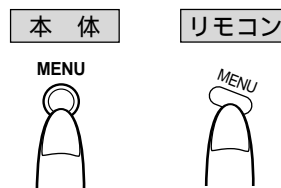


• 選んだCDのみが録音されます

2 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

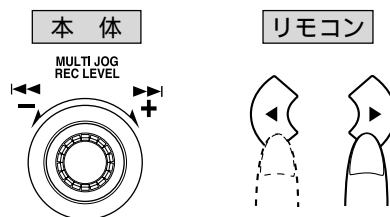
• 文字のある面を上にして入れます。
CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。

3 MENUを押す



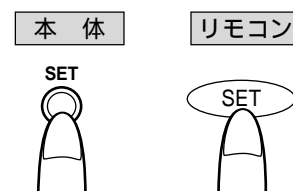
• 「TRACK ERASE」が表示されます。

4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って、「1 DISC DUBING」を選ぶ



1 DISC DUBING

5 SETを押す

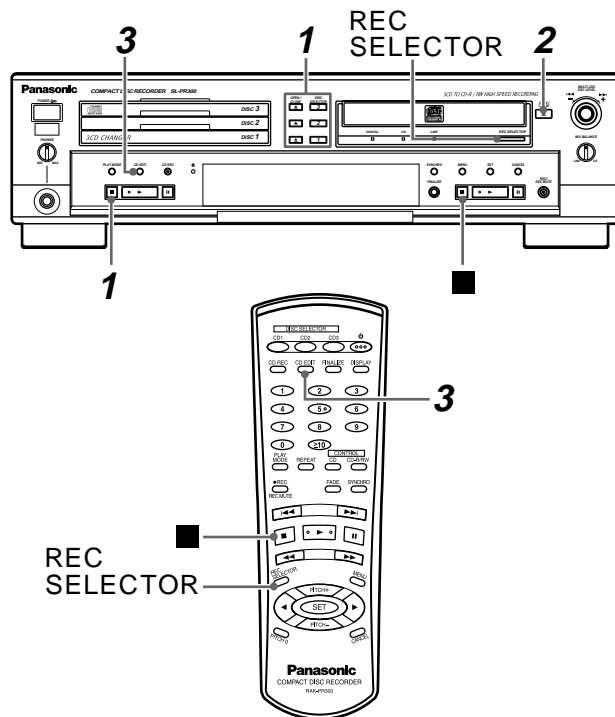


• 「DUBING READY?」が表示されます。

DUBING READY?

ベストヒット録音

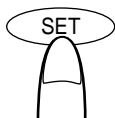
CDプレーヤーの各CDの1曲目だけを続けて録音できます。



6 SETを押す

本体

リモコン



「DISC DUBBING」が表示されます。

- ・「DISC DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されることがあります。



選択されたCDの演奏とCD-RまたはCD-RWディスクの録音と一緒にスタートします(シンクロ録音)。1曲目から録音されます。

CDの演奏が終わると録音も自動停止します。「STOP DUBBING」が表示されます。

録音が終了したら...

- ・録音した曲をスキップするときは
→ 「録音した曲をスキップする」(44 ページ)
- ・続けて録音するとき
→ 必要な録音操作を行います。
- ・ファイナライズしてディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE?」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ・ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSEを押します。「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度▲OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

OPC(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

録音を途中でやめる

- (停止)を押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

<録音終了後の追加録音について>

リモコンのDISPLAYを押して録音用ディスクの録音残量時間を確認し、その時間内に収まる演奏時間のCDのときのみこの録音方法で可能です。

録音残量時間より長い演奏時間のCDのときは、リスニングエディット録音(28 ページ)、プログラムエディット録音(30 ページ)にて時間内に収まる曲数にしてから録音してください。

1 録音したいCDをCDプレーヤーの各トレイに入れ、停止状態にする

2 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- ・文字のある面を上にして入れます。
CD-R(またはCD-RW)表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。

3 CD EDIT を 3 回押して BEST HIT を表示させる

- ・DISC1からデジタル録音が始まりますが、CDの入っていないトレイはスキップされます。
- ・アナログ録音をするときは、手順 3の前にREC SELECTORでCD ANALOGを選んでください。
- ・トレイに入っているすべてのCDの1曲目の録音が終了すると自動停止します。
- ・「SHORT REM OK?」が表示されたときの操作は31ページの手順 5をご参照ください。

<お知らせ>

「ADD FINALIZE?」が表示されたときの操作や、その他録音に関するお知らせは24ページをご参照ください。録音中はCDプレーヤー内のCDの交換はできません。

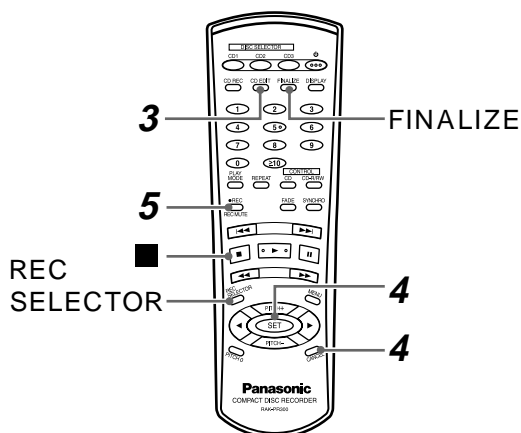
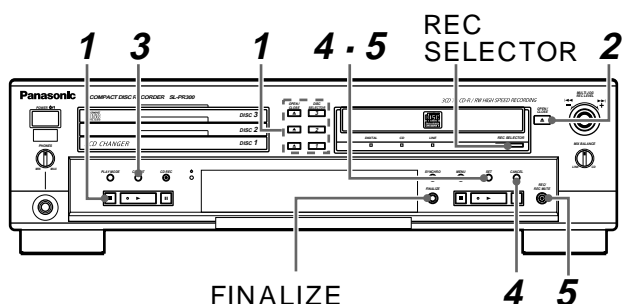
録音を途中でやめる

- (停止)を押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

CD から録音する

リスニングエディット録音

CD を聞きながら録音する曲を決めることができます。



<お知らせ>

予約は最大 32 曲までできます。ただし同じ曲は 2 回予約できません。

SCMS によってデジタル録音ができない CD の場合は、自動でアナログ録音 になります。

曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。

倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から 74 分間は再録音できません。

録音しようとする、「DUB PROT. ** M」が表示され録音が解除されます。

** は録音可能となる待ち時間です。

例：DISC 1 を録音するとき

1 録音したい CD を DISC 1 トレイに入れ、停止状態にする

2 CDR トレイに録音用の CD-R または CD-RW ディスクを入れる

・文字のある面を上にして入れます。
CD-R (または CD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

デジタル録音するとき

→ 録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順 **3** に進みます。

録音ソースが「CD DIGITAL」以外の場合は、本体の REC SELECTOR またはリモコンの REC SELECTOR を押して、「CD DIGITAL」にします。

・録音ソースが「CD ANALOG」以外の場合は、手順 **3** で CD EDIT を押すと自動的に録音ソースが「CD DIGITAL」になります。

・デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音 (CD-R : 4 倍速、CD-RW : 2 倍速) になっています。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。

録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(40 ページ)

アナログ録音 するとき

→ 本体の REC SELECTOR またはリモコンの REC SELECTOR を押して、「CD ANALOG」を選びます。

・アナログ録音 のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。

3 CD EDIT を 1 回押して「LISTEN EDIT」を表示させる



・CD EDIT を押しすぎたとき、■ (停止) を押してからもう一度 CD EDIT を押してください。

・LISTENING EDIT 表示が点灯し、1 曲目から演奏がスタートします。

CD-R デッキは録音・一時停止になります。CD の 1 曲目の演奏時間と CD-R または CD-RW ディスクの録音残量時間が表示されます。

・すでに予約されているときは、「LAST L-PG OK?」が表示されます。SET を押すと前回の予約内容で録音がスタートします。

予約を新しくするとき、CANCEL を押してから手順 **4**以降の操作をします。

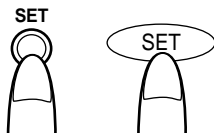
デジタル アナログ デジタルの変換がされて録音されること。

4 SETを押して録音したい曲を予約する (録音しないときはCANCELを押す)

録音したい曲のとき

SETを押す

本体 リモコン

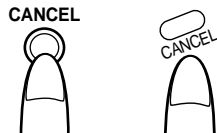


・メモリーされ
次の曲が演奏されます。

録音しない曲のとき

CANCELを押す

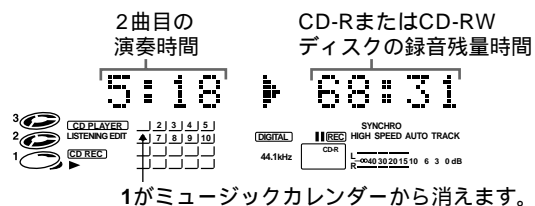
本体 リモコン



・メモリーされずに
次の曲が演奏されます。

- ・この操作をくり返してプログラムします。演奏した曲の曲番号がミュージックカレンダーから消えます。
- ・予約しないで1曲目の演奏が終わると、自動で2曲目に移ります。DISC1が終わるとDISC2に移ります。

1曲目をメモリーしたとき



- ・CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量がなくなると「NO REM」が表示されます。
- ・予約に対して録音残量がたりないと、録音開始前に「SHORT REM OK?」が表示されます。録音用ディスクの空き容量分だけでも録音したいときはSETを押すと録音を開始します。録音しないときは、CANCELを押します。
- ・「START TO DUB?」が表示されたときは、SETを押すと録音を開始します。

5 REC/REC MUTEを押す

自動ファイナライズ機能(41ページ)がオンになっているとき(お買い上げ時の設定はオフ)は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

- ・操作せずに数秒待つとSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。CANCELを押すと録音終了後にファイナライズされません。
- ・「ADD FINALIZE?」の後に「UPDATE OPC」が表示されることがあります。



予約した曲の録音がスタートします。

自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了するとCDRコントロール部の△OPEN/CLOSEを押すと、表示窓に「FINALIZE?」が表示されます。

- ・ファイナライズするときは、5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。
- ・ファイナライズしないときは、CANCELまたはCDRコントロール部の■(停止)を押します。
- ・ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つか、もう一度△OPEN/CLOSEを押します。CDRトレイが開きます。

録音を途中でやめる

- (停止)を押します。「STOP DUBBING」が表示されます。
- ・自動ファイナライズ機能がオンのときに■(停止)を押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

予約した内容は、CDプレーヤーからCDを取り出すまでメモリー(記憶)されています。

- ・CDトレイをオープンするとメモリーは自動的に消去されます。

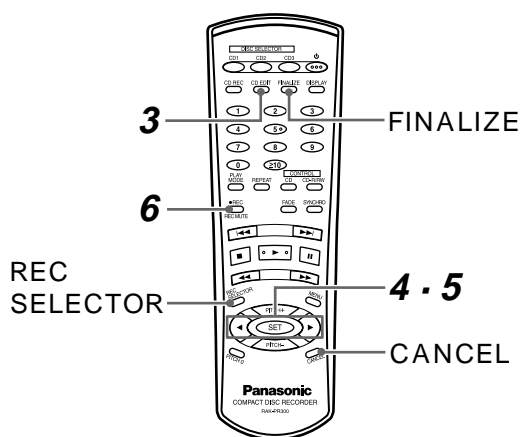
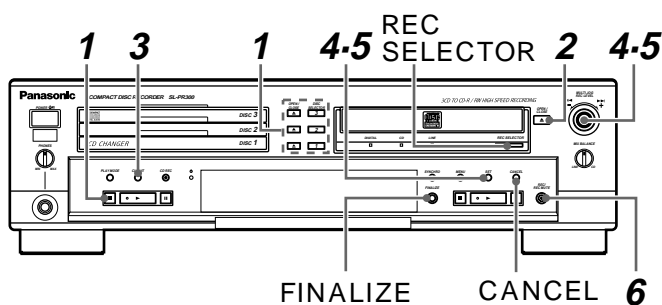
OPC(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

CD から録音する

プログラムエディット録音

CDトレイにセットしたCDより好きな曲をお好きな順番で予約し、録音することができます。



<お知らせ>

予約は最大 32 曲まででき、同じ曲の予約が可能です。SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音 になります。

曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から 74 分間は再録音できません。

録音しようとする、「DUB PROT. ** M」が表示され録音が解除されます。

** は録音可能となる待ち時間です。

1 録音をしたいCDをCDトレイに入れ、停止状態にする

2 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- ・文字のある面を上にして入れます。CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。

デジタル録音するときは

- ➔ 録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順 3に進みます。

録音ソースが「CD DIGITAL」以外のときは、本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して、「CD DIGITAL」にします。

- ・録音ソースが「CD ANALOG」以外のときは、手順 3でCD EDITを押すと自動で録音ソースが「CD DIGITAL」になります。

- ・デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音 (CD-R : 4 倍速、CD-RW : 2 倍速) になります。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。

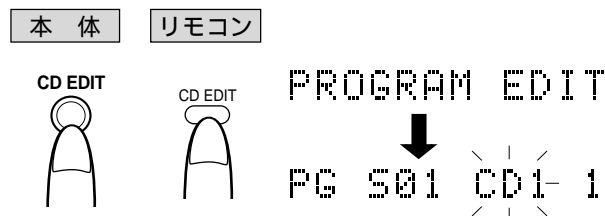
録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(40 ページ)

アナログ録音 するときは

- ➔ 本体のREC SELECTORまたはリモコンのREC SELECTORを押して、「CD ANALOG」を選びます。

- ・アナログ録音 のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。

3 CD EDITを2回押して「PROGRAM EDIT」を表示させる



- ・すでに予約されているときは、「LAST P-PG OK?」が表示されます。このままでよいときはSETを押します。録音が始まります。

- ・取り消すときはCANCELを押してから手順 4以降の操作をします。

デジタル アナログ デジタルの変換がされて録音されること。

4 20ページまたは21ページ(プログラム演奏)の手順3~5を参照して曲をプログラムする

5 20ページまたは21ページの手順4と5をくり返す

- CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間がなくなると、「CDR NO REM」が表示されます。ただし、予約は継続してできます。
- 予約に対して録音残量時間がたりないと、録音開始前に「SHORT REM OK?」が表示されます。録音用ディスクの空き容量分だけでも録音したいときはSETを押すと録音を開始します。
録音しないときは、CANCELを押します。
- 「START TO DUB?」が表示されたときは、SETを押すと録音を開始します。

6 REC/REC MUTEを押す

自動ファイナライズ機能(41 ページ) がオンになっているとき(お買い上げ時の設定はオフ)は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

- 操作せずに数秒待つとSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
CANCELを押すと録音終了後にファイナライズされません。
- 「ADD FINALIZE?」の後に「UPDATE OPC」が表示されることがあります。



- 予約した曲の録音がスタートします。
- 最後の予約曲の演奏が終わると録音も自動停止します。
 - 「STOP DUBBING」が表示されます。

OPC(Optimize Power Controlの略)
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了するとCDRコントロール部の△OPEN/CLOSEを押すと、表示窓に「FINALIZE?」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCELまたはCDRコントロール部の■(停止)を押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つかもう一度△OPEN/CLOSEを押します。CDRトレイが開きます。

録音を途中でやめる

■(停止)を押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

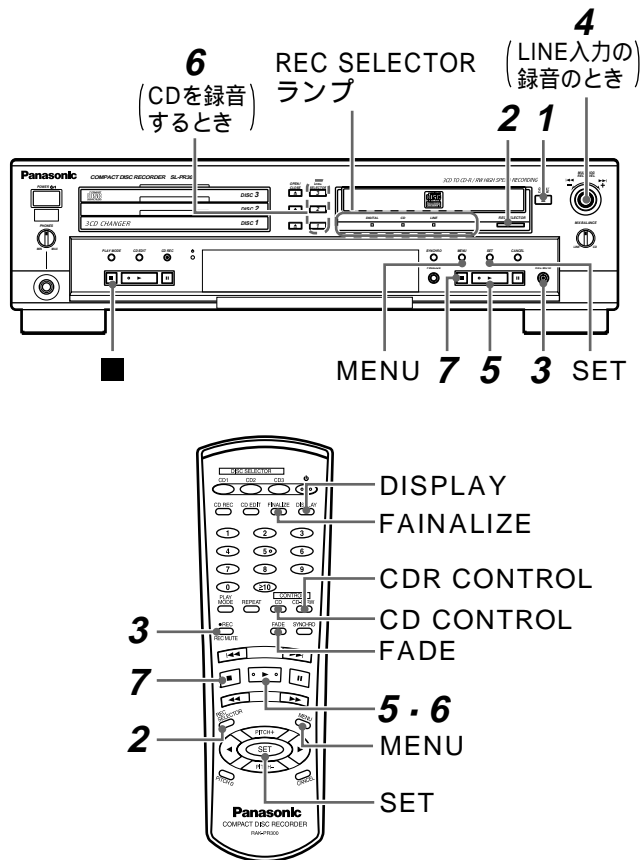
- 自動ファイナライズ機能がオンのときに■(停止)を押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

予約した内容は、CDプレーヤーからCDを取り出すまでメモリー(記憶)されています。

予約を訂正するときは、CANCELを押します。プログラムエディットのモードを解除するときは、■(停止)を押します。

その他の録音

マニュアル録音



<お知らせ>

マニュアル録音時は倍速録音機能が使用できません。
途中まで録音してあるディスクの場合、その終わりを自動的に探して、すぐに録音が始まります。(ファイナライズされる前のディスクのとき)

デジタル録音の場合、複数のCDから録音することはできません。CDを交換すると、数秒間の無音部分が追加され録音が停止します。

「UNLOCK」が表示されたときはデジタル入力端子がソース機器と接続されていません。接続を確認してください。

デジタル入力の場合、デジタルのままで録音されます。録音レベルの調節は必要ありません。表示窓にDIGITALが表示されます。

トラック番号は、自動(AUTO TRACK)が点灯(お買い上げ時の設定)のときは、曲の変り目に自動的に記録されます。

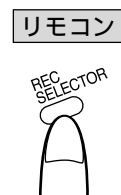
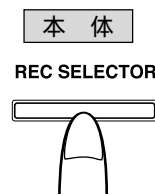
トラック番号を手動でつけたいときは、トラック番号を手動で記録するモードにしてから(38ページ)、トラック番号をつけたいところで本体またはリモコンのSETを押します。

1 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

・CD-R(またはCD-RW)表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

「CD READ DISC」と が点滅表示されます。そのあと「UPDATE OPC」が表示されることがあります。

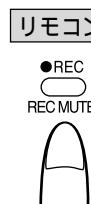
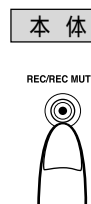
2 本体またはリモコンのREC SELECTORを押して録音ソースを選ぶ



・選ばれた REC SELECTOR ランプが点灯します。

- ・DIGITAL : 光入力端子および同軸入力端子に接続した機器の音を録音(デジタル入力)
- ・CD : DISC1 ~ DISC3 に入れたCDを録音「CD DIGITAL」または「CD ANALOG」が選べます。
- ・LINE : LINE入力端子に接続した機器の音を録音(アナログ入力)
- ・CD+LINE : DISC1 ~ DISC3+LINE入力端子に接続(ミックス)した機器の音を録音

3 REC/REC MUTEを押して録音・一時停止にする



・「UPDATE OPC」が表示されることがあります。

・「CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間と (REC) が表示されます。

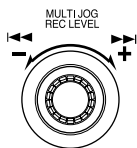
OPQ(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

4 LINE入力の場合、REC LEVELで録音レベルを調節する

録音したいソースの音を出して調節し、調節後ソースの音を停止する。

- MENU ボタンを押して録音レベル調節モードにし、MULTI JOG コントロールで録音レベルを調節した後、SET ボタンを押す。
- いちばん大きな音が入力されたとき 0dB 表示を超えないレベルに調節する。



(OVER) 表示 (赤色) が連続して点灯すると、はずんだ音で録音されます

5 CDRコントロール部の▶(演奏)を押す → 録音がスタートします

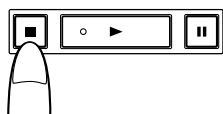


に変わると録音が始まります。

- リモコンのときは、CDR CONTROL を押してから ▶(演奏) ボタンを押します。

6 録音したいソースの音を出す

7 録音を終了するときは、CDRコントロール部の■(停止)を押す



- CDプレーヤーの演奏も止めるときは、CDコントロール部の ■(停止) を押します。

録音が終了したら...

- 録音した曲をスキップするときは
→ 「録音した曲をスキップする」(44 ページ)
- 続けて録音するとき
→ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSE を押します。「FINALIZE?」が表示されます。5 秒以内に FINALIZE または SET を押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSE を押します。「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約 5 秒待つともう一度 ▲OPEN/CLOSE を押すと CDRトレイが開きます。

録音中の曲番号を確認するには



リモコンのDISPLAYを押します。

曲番号 CD-R または CD-RW ディスクの曲番号
 CD 1▶CDR 1

- 表示を戻すときは、もう一度 DISPLAY を押します。
- 本機のモードが「CDR」のとき、停止中に DISPLAY を押すと、CD-R/CD-RW ディスクの録音時間の残量が表示されます。

フェードイン/フェードアウト録音するには

- LINE 入力からの録音とミキシング録音(36 ページ) のときのみ使用できます。

フェードイン録音をするとき



録音スタート時、▶(演奏)の代わりに、リモコンのFADEを押します。録音レベルを徐々に上げていくフェードイン録音で録音がスタートします。表示窓にFADERが数秒間点灯します。

フェードアウト録音をするとき



録音を終了するときに、リモコンのFADEを押します。録音レベルを徐々に下げていくフェードアウト録音で録音・一時停止になります。表示窓にFADERが数秒間点灯します。
 • 録音を停止するときは、CDRコントロール部の■(停止)を押します。録音を再開するときは、CDRコントロール部の▶(演奏)を押します。

サンプリング周波数の表示について

- 録音・一時停止または録音中に以下のように点灯します。
- DIGITAL : 録音ソースのサンプリング周波数によって 32 kHz、44.1 kHz または 48 kHz のいずれかが点灯
 - CD LINE } : 44.1 kHz が点灯

<お願い>

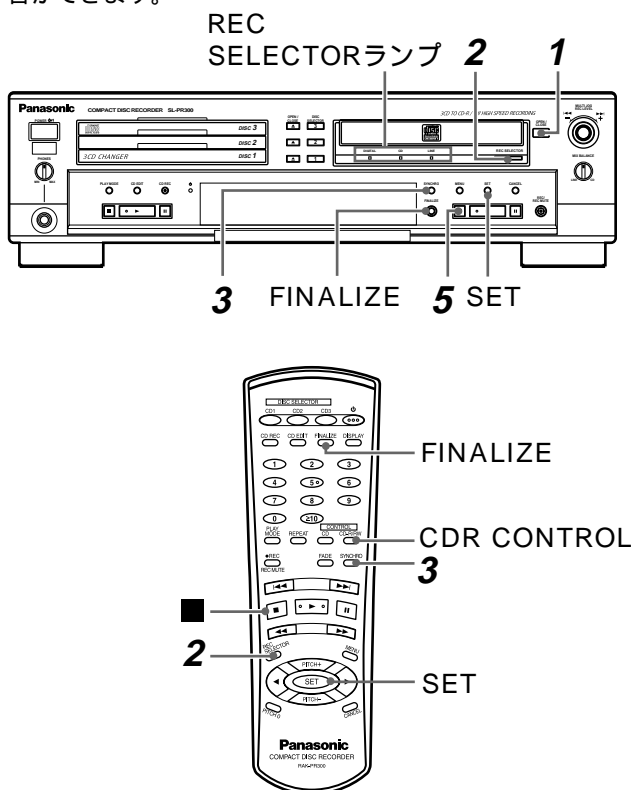
- 録音レベルを調節して録音したあとは、録音レベルを -12dB (お買い上げ時の設定) に戻してください。(電源を「切」にするか、または REC SELECTOR で録音ソースを変えると、戻ります。)

その他の録音

接続した機器からのシンクロ録音

本機では、シンクロスタートおよびシンクロスタート&ストップ機能を使って、さまざまな外部ソース機器からCDRデッキに録音することができます。本機の光デジタル入力や同軸入力端子、またはLINE入力端子に接続した外部のデジタルオーディオ機器で使用できます。

接続した機器の再生と同時に録音がスタートするシンクロ録音ができます。



<お知らせ>

デジタル入力端子に何も接続されていないと、SYNCHRO ボタンを押したとき「UNLOCK」が表示されたあと録音待機状態が解除されます。

SYNCHRO ボタンによる録音は、入力された音のレベルを検出して録音がスタートします。

曲の始めが無音状態やレベルが低いときは、頭の部分が録音されないことがあります。また録音レベルが低すぎると録音がスタートしないことがあります。このような場合は、マニュアル録音してください。(32 ページ)

録音中の外部機器からの音は、LINE出力からのみ出力されます。

1 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。
CD-R (または CD-RW) 表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。

2 本体のREC SELECTORまたはリモコンのREC SELECTORを押して録音ソースを選ぶ

本体	リモコン
REC SELECTOR	REC SELECTOR
<ul style="list-style-type: none"> • MD や CS 放送などのデジタルソースのとき 	<ul style="list-style-type: none"> • テープデッキやレコードプレーヤーなどのアナログソースのとき
OPTICAL IN または COAXIAL IN	LINE IN
(REC SELECTOR ランプのDIGITALが点灯)	(REC SELECTOR ランプのLINEが点灯)
DIGITAL □ CD □ LINE □	DIGITAL □ CD □ LINE □
<ul style="list-style-type: none"> • 録音レベルの調節は必要ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> • 事前に録音レベルを調節しておきます。 (33 ページの手順 4)

3 SYNCHROを押す

- CDR デッキが録音待機モードになります。
- このときソース機器は停止状態にしておきます。

本体	リモコン	
SYNCHRO	SYNCHRO	<ul style="list-style-type: none"> • 「SYNCHRO」が表示窓に表示されます。「UPDATE OPC」が表示されることがあります。CDR デッキが録音・一時停止になり、CD-R または CD-RW ディスクの録音残量時間が表示されます。
SYNCHRO	SYNCHRO	

OPC (Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

4 録音したいソース機器の音を出す

- ・ソース機器から音が入力されると、録音が自動的にスタートします。このとき「SYNCHRO」表示が消えます。

5 録音を終了するときは、CDRコントロール部の■(停止)を押す

- ・リモコンで終了させるときは、CDR CONTROLを押してから■(停止)を押します。

録音が終了したら...

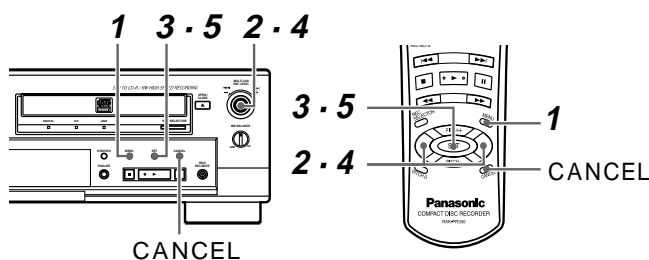
- ・録音した曲をスキップするときは
→ 「録音した曲をスキップする」(44 ページ)
- ・続けて録音するとき
→ 必要な録音操作を行います。
- ・ファイナライズしてディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSEを押します。
「FINALIZE?」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ・ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSEを押します。
「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約5秒待つかもう一度▲OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

トラック番号の記録について (38 ページ)
トラック番号が自動 (AUTO) 記録のとき
(お買い上げ時の設定)

- ・デジタルソースのとき
録音ソースによって異なります。
 - ・CDやMDのとき: 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
 - ・DATのとき : スタートIDを検出するとトラック番号が記録されます。
 - ・CS放送など : 録音中に2秒以上の無音状態が続くと、トラック番号が記録されます。
- ・アナログソースのとき
録音中に4秒以上の無音部分を検出すると記録されます。
トラック番号が手動 (AUTO TR OFF) 記録のとき
デジタルソース、アナログソースに関係なく、記録したいところでSETを押します。

デジタルソースを1曲録音するには

他のデジタル機器の音 (CD、MD、DAT) をシンクロ録音するときに、次の設定をしてから34~35ページの操作をするとデジタルソースの1曲録音をすることができます。停止中に操作します。



- 1** MENUを押す
・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶) を使って「D-IN SYNCHRO」を選ぶ
- 3** SETを押す
・「START」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)
- 4** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶) を使って「START&STOP」を選ぶ
- 5** SETを押す
・デジタルソースの1曲シンクロ録音~自動停止のモードになります。
- 6** 34~35ページの手順 **1** ~ **4** の操作をする
・1曲録音が終わると、自動的に録音を停止します。

元に戻すには

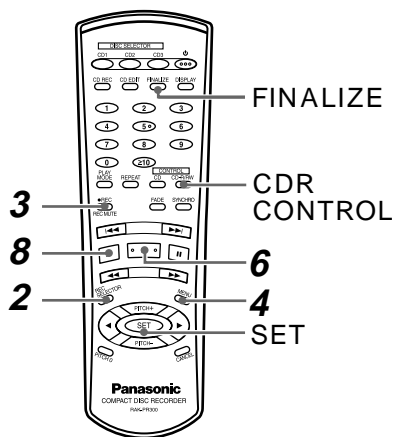
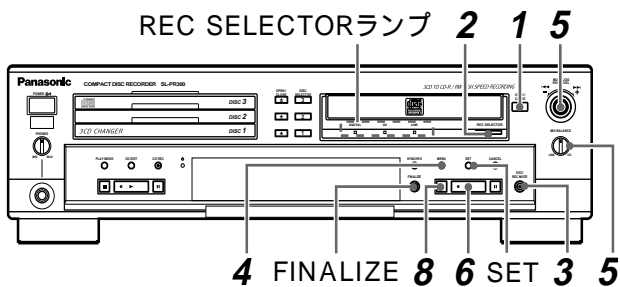
上記手順 **4** で「START」を選んでからSETを押します。デジタルソースのシンクロ録音のモードに戻ります。

操作を中止するときは

上記手順 **5** のSETを押す前にCANCELを押します。

その他の録音

ミキシング録音



<お知らせ>

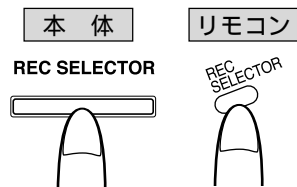
録音中に、録音ソースを切換えることはできません。
ミキシング録音はアナログで録音されます。

デジタル アナログ デジタルの変換がされて録音されること。

1 CDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

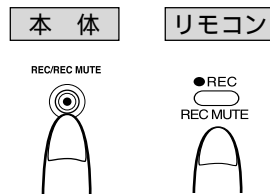
- 文字のある面を上にして入れます。
- 初めて本機のCDRトレイに入れたディスクの場合、「CDR READ DISC」とCD-RW FINALIZED表示が点滅表示されます。そのあと「BLANK DISC (未使用のディスクのとき)とディスクの種類が表示されます。

2 本体のREC SELECTORまたはリモコンのREC SELECTORを押して「CD+LINE MIX」を表示させる



- CDとライン入力のミキシング録音ができます。

3 REC/REC MUTEを押して録音・一時停止にする



- 「HIGH SPEED」の表示が消えます。「UPDATE OPC」が表示されることがあります。CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間とRECが表示されます。

4 MENUを押す

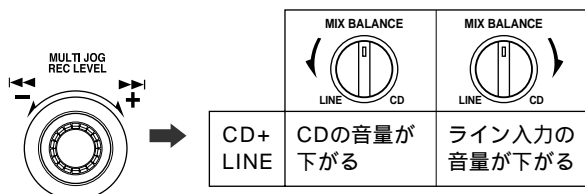


- 録音レベルが表示されます。

OPC (Optimize Power Controlの略)
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

5 録音レベルとミキシングバランスを調節する

- ・録音ソースを演奏してMULTI JOG/REC LEVELを回して録音レベルを調節し、MIX BALANCEを回してミキシングバランスを調節します。
- ・調整後、録音ソースの演奏を停止します。



- ・一番大きな音が入力されたときレベルメーターの0dB表示を超えないレベルに調節する。

6 CDRコントロール部の▶(演奏)を押す → 録音がスタートします

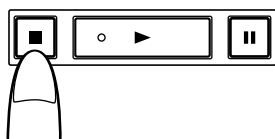


に変わると録音が始まります。

- ・リモコンのときは、CDR CONTROLを押してから▶(演奏)ボタンを押します。

7 録音ソースの演奏をスタートする

8 録音を終了するとき、CDRコントロール部の■(停止)を押す



録音が終了したら...

- ・録音した曲をスキップするときは
→ 「録音した曲をスキップする」(44 ページ)
- ・続けて録音するとき
→ 必要な録音操作を行います。
- ・ファイナライズしてディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSEを押します。
「FINALIZE？」が表示されます。5秒以内にFINALIZEまたはSETを押します。ファイナライズが終了後、CDRトレイが開きます。
- ・ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
→ ▲OPEN/CLOSEを押します。
「FINALIZE？」が表示されますが、そのまま約5秒待つともう一度▲OPEN/CLOSEを押すとCDRトレイが開きます。

フェードイン/フェードアウト録音するには

33 ページをご覧ください。

録音の補助機能

オートトラック機能について

CDには、曲ごとにトラック番号が記録されています。本機は、このトラック番号を録音中に自動(AUTO)でも手動でも記録することができます。

自動(AUTO)のとき(お買い上げ時の設定)

- デジタル入力時 : 録音ソース(CD、MD)の曲の変わり目に、自動的にトラック番号が記録されます。DATの場合は、スタートIDを検出するとトラック番号が記録されます。これ以外の録音ソースのときは、2秒以上無音状態が続くとトラック番号が記録されます。
- アナログ入力時 : 録音ソースの無音状態が4秒以上続くと、自動的にトラック番号が記録されます。

手動(AUTO TR OFF)のとき

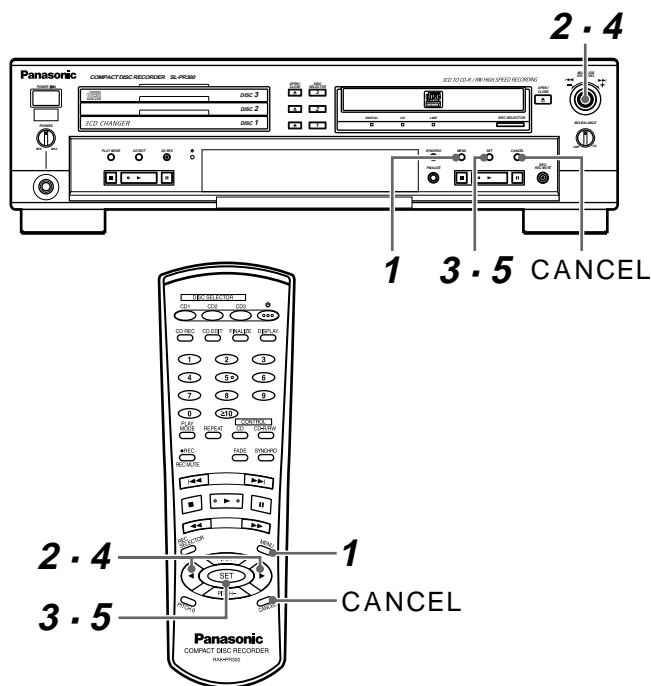
録音中に好きなところで、リモコン(または本体)のSETボタンを押してトラック番号を記録します。

<お知らせ>

オートトラックマーキングがオフになっていても、ワンタッチ録音、ワンタッチ1曲録音、1ディスクダビング録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音、ベストヒット録音のときは、シンクロ録音をするとトラックマークは自動的に挿入されます。このときマニュアルトラックマーキング機能は一時的に解除されます。

各トラックは最低でも4秒以上なければなりません。直前のトラックマークの後4秒以内のポイントでSETボタンを押すと、4秒間のトラックとして新しいトラックマークが挿入されてしまいます。

オートトラック機能をオフにするには



停止状態のとき

1 本機またはリモコンのMENUを押す



2 MULTI JOG(リモコンは◀または▶)で「AUTO TRACK」を表示させる

3 SETを押す

・「AUTO TR ON」が表示されます。
(お買い上げ時の状態)

4 MULTI JOG(リモコンは◀または▶)で「AUTO TR OFF」にする

5 SETを押す

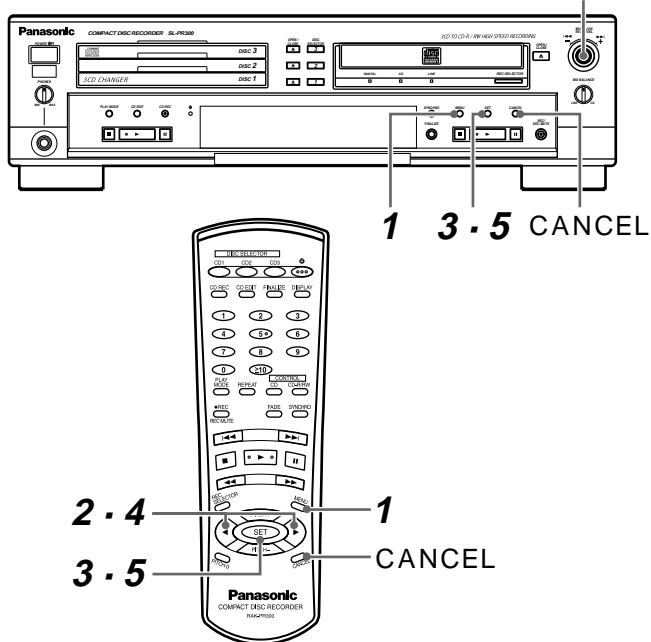
操作を中止するときは

SETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

曲の終わりに 4 秒間の無音部分を作る

オートトラック機能を再びオンにするには

2・4



本体

リモコン

REC/REC MUTE



●REC

REC MUTE



- 押して離すと 4 秒間の無音部分を作り、録音・一時停止になります。4 秒以上押し続けると、必要な長さだけの無音部分を作り指を離れたところで録音・一時停止になります。
- 録音を再開するときは、CDR コントロール部の ▶ (演奏) ボタンを押します。

停止状態のとき

1 本機またはリモコンのMENUを押す

本体

リモコン



• 「TRACK ERASE」が表示されます。

2 MULTI JOG(リモコンは◀または▶)で「AUTO TRACK」を表示させる

3 SETを押す

• 「AUTO TR OFF」が表示されます。

4 MULTI JOG(リモコンは◀または▶)で「AUTO TR ON」にする

5 SETを押す

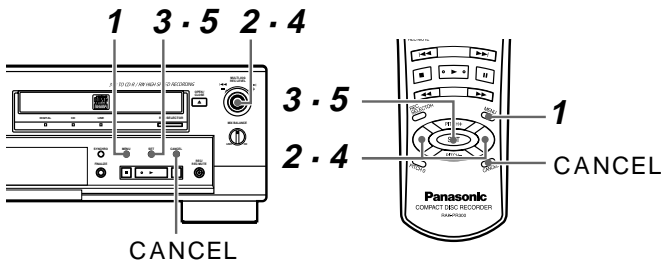
• AUTO TRACK 表示が表示窓に表示されます。

操作を中止するときは

SETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

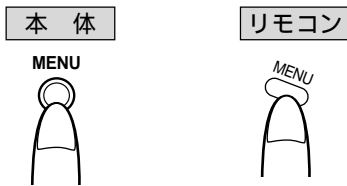
録音の補助機能

倍速録音のモードを解除する (DUB-SPEED)



停止状態のとき

- 1 本機またはリモコンのMENUを押す



・「TRACK ERASE」が表示されます。

- 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「DUB-SPEED」を選ぶ
- 3 SETを押す
 - ・「HIGH」が点滅表示されます。
(お買い上げ時の設定)
- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「1 x」にする
- 5 SETを押す

・HIGH SPEED 表示が表示窓から消えます。
本機 CD プレーヤーのデジタル録音が定速になります。ヘッドホンやライン出力のモニターができます。

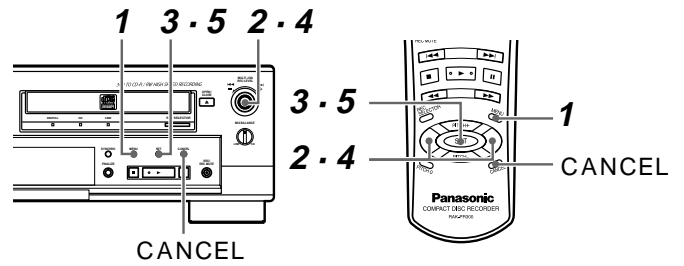
倍速録音のモードに戻す

上記手順4のとき「HIGH」を選び、SETボタンを押します。HIGH SPEED 表示が表示窓に表示されます。

操作を中止する

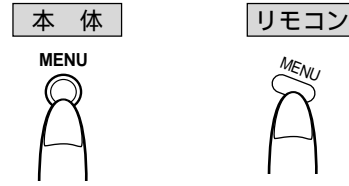
SETを押す前にCANCELを押します。

曲間空白の自動作成を解除する (TRACK SPACE)



停止状態のとき

- 1 本体またはリモコンのMENUを押す



・「TRACK ERASE」が表示されます。

- 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「TRACK SPACE」を選ぶ
- 3 SETを押す
 - ・「TR SPACE ON」が表示されます。
(お買い上げ時の状態)
- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「TR SPACE OFF」を選ぶ
- 5 SETを押す

・CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音およびプログラムエディット録音中に曲間に2秒の空きが作られなくなります。CDの丸録りになります。
・録音・一時停止からの録音スタート時に2秒の空きが作られなくなります。

曲間の空きが自動記録されるように戻す

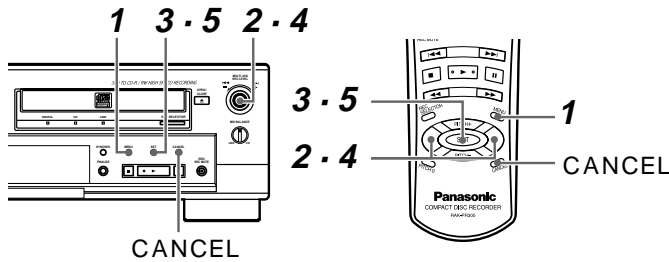
上記手順4のとき「TR SPACE ON」を選び、SETボタンを押します。

操作を中止する

SETを押す前にCANCELを押します。

録音レベルを上げる (LINE IN GAIN)

MULTI JOG/REC LEVELでLINE INからの録音レベルを最大(Low)にしても、まだ録音レベルが低いときに設定します。



停止状態のとき

- 1** MENUを押す
 - ・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「LINE IN GAIN」を選ぶ
- 3** SETを押す
 - ・「LOW」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)
- 4** 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「HIGH」を選ぶ
- 5** SETを押す
 - ・LINE INの入力感度が高くなります。

通常の録音レベルに戻す

上記手順 **4** で「LOW」を選んでからSETを押します。

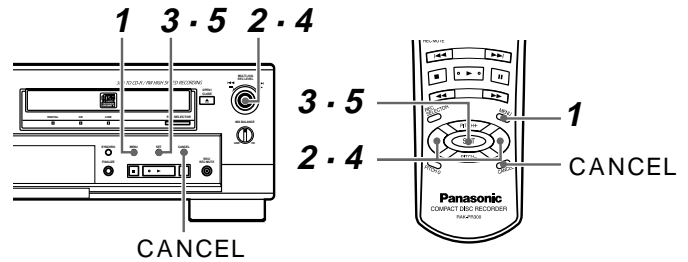
操作を中止する

SETを押す前にCANCELを押します。

自動ファイナライズ機能をオンにする (FINALIZE)

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音をするときのお買い上げ時の設定は、自動ファイナライズ機能OFFになっています。

・マニュアル録音(32 ページ)をするときは、自動ファイナライズ機能は働きません。



停止状態のとき

- 1** MENUを押す
 - ・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「FINALIZE」を選ぶ
- 3** SETを押す
 - ・「OFF」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)
- 4** 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「ON」を選ぶ
- 5** SETを押す
 - ・CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音が終了後のファイナライズは自動で行います。

自動ファイナライズ機能をオフに戻す

上記手順 **4** で「OFF」を選んでからSETを押します。

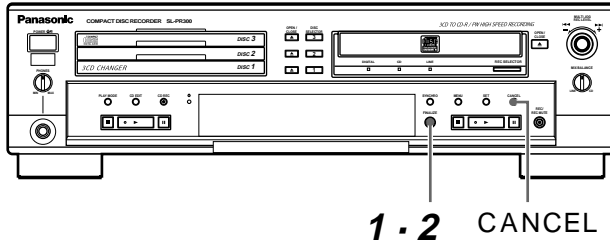
操作を中止する

SETを押す前にCANCELを押します。

録音の補助機能

ファイナライズする

ファイナライズは、録音したディスクを本機のCDプレーヤーや一般のCDプレーヤーで演奏できるようにするための操作です。



停止状態のとき（録音が終わったあとなど）

1 本体またはリモコンのFINALIZEを押す



・「FINALIZE?」が表示されます。
取り消すときはCANCELボタンを押します。

2 もう一度、FINALIZEを押す

- ・ファイナライズ中は、**REC**が表示され「FINALIZE」と▶表示が点滅します。
- ・レベルメーターに、ファイナライズが終了するまでの目安時間（1目盛が約15秒）が表示されます。

<お知らせ>

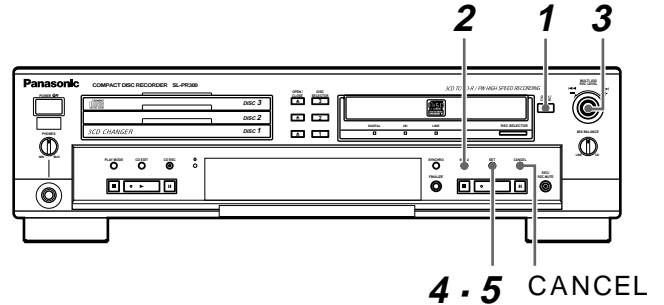
録音が終わったとき、ファイナライズする前に▲OPEN/CLOSEボタンを押すと、「FINALIZE?」が表示されます。約5秒待つともう一度▲OPEN/CLOSEボタンを押すと、ファイナライズされずにディスクが出てきます。FINALIZEボタンを押すと、ファイナライズが終了したあとディスクが出てきます。

ファイナライズする前のCD-R/CD-RWディスクは、本機のCDプレーヤーでは演奏できないことがあります。ファイナライズすると、CD-Rディスクは録音できなくなります。

ファイナライズ中に電源を切ったり、本機に振動を加えないでください。ディスクが使えなくなる原因となります。ファイナライズ済みのディスクのときは、手順1のとき「ALREADY FINAL」が表示され自動的に解除されます。

CD-RWを再録音可能にする（UNFINALIZE）

ファイナライズしたCD-RWディスクを再録音するための操作で、TOC情報が削除されます。



停止状態のとき

1 ▲OPEN/CLOSEを押してファイナライズされたCD-RWディスクをCDRトレイに入れる

- ・CD-RWとFINALIZED表示が点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

2 本体またはリモコンのMENUを押す



- ・「TRACK ERASE」が表示されます。

3 MULTI JOG（リモコンは◀または▶）で「UNFINALIZE」を表示させる

4 SETを押す

- ・「UNFINALIZE?」が表示されます。
取り消すときはCANCELボタンを押します。

5 もう一度SETを押す

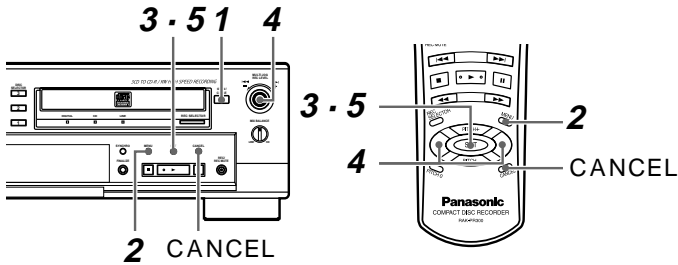
- ・アンファイナライズ中は、**REC**が表示され「UNFINALIZE」と▶表示が点滅します。
- ・レベルメーターにアンファイナライズが終了するまでの目安時間（1目盛約15秒）が表示されます。
- ・約1分でアンファイナライズが終わり、曲を消したり追加録音ができるようになります。

<お知らせ>

CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順3のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

CD-RW の一部の曲を消去する (TRACK ERASE)

ファイナライズしていないとき、またはアンファイナライズしたCD-RWディスクの曲を消去することができます。



停止中に操作します。

- 1 CDRトレイにファイナライズしていない、またはアンファイナライズされたCD-RWディスクを入れる
 - ・表示窓にトラック数と演奏時間が表示されます。
- 2 本体またはリモコンのMENUを押す
 - ・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 3 SETを押す

例: 12曲まで録音してあったとき

「ERASE 12-12?」が表示されます。

消去スタートの曲番号 最後の曲番号

 - ・最後の曲から消去できます。最後の1曲だけ消すときは、このままSETを押します。途中の曲だけ消すことはできません。
- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って消したい曲を選ぶ

例: 8曲目以降を消すとき

「ERASE 8-12?」
- 5 SETを押す
 - ・曲の消去中は(REC)が表示され「ERASE TRACK」と▶表示が点滅します。
 - 消えた曲の番号がミュージックカレンダーから消えます。

操作を中止する

上記手順 5 のSETを押す前にCANCELを押します。

<お知らせ>

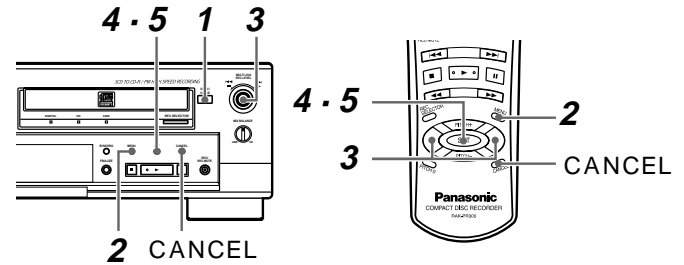
消去が終わるまで電源コードを抜いたり、振動を加えないでください。CD-RWディスクが演奏できなくなる原因となります。

CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順 3 のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

トラックスキップの情報を記録した曲を消すこともできます。消去した曲は元に戻りません。十分注意して録音した曲を消去してください。

CD-RW の全曲を消去する (DISC ERASE)

ファイナライズ、アンファイナライズに関係なくCD-RWの全曲を消去することができます。



停止中に操作します。

- 1 CDRトレイに全曲消去したいCD-RWディスクを入れる
 - ・表示窓にトラック数と演奏時間が表示されます。
- 2 本体またはリモコンのMENUを押す
 - ・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 3 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)を使って「DISC ERASE」を選ぶ
- 4 SETを押す
 - ・「ERASE DISC?」が表示されます。
- 5 もう一度SETを押す
 - ・全曲消去中は(REC)が表示され「ERASE DISC」と▶表示が点滅します。
 - ・レベルメーターに全曲消去が終了するまでの目安時間(1目盛約15秒)が表示されます。
 - ・「BLANK DISC」が表示されると、全曲の消去が終わりです。(録音状態によって消去の時間が異なります)

操作を中止する

上記手順 5 のSETを押す前にCANCELを押します。

<お知らせ>

CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順 3 のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

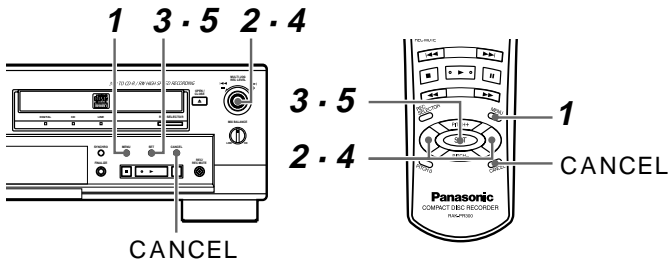
キズなどがあるディスクはDISC ERASE機能が使用できない場合があります。

消去した曲は元に戻りません。十分注意して録音した曲を消去してください。

録音の補助機能

録音した曲をスキップする (TRACK SKIP)

ファイナライズする前に操作します。
一度スキップ番号を設定したらもとに戻りません。



停止中に操作します。

- 1 MENUを押す
・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)を使って「TRACK SKIP」を選ぶ
- 3 SETを押す
「SKIP 1 ?」が表示されます。
トラック番号
- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)を使ってスキップする曲番号を選ぶ
- 5 SETを押す
・「WRITE SKIP」が表示され、トラックスキップの情報が記録されます。
選んだ曲はスキップされ、演奏されなくなります(本機または、トラックスキップ情報に対応した機器で演奏したときのみ)。曲番号がミュージックカレンダーから消えます。

操作を中止する

上記手順 5 のSETを押す前にCANCELを押します。

<お知らせ>

未録音のディスクでは操作できません。

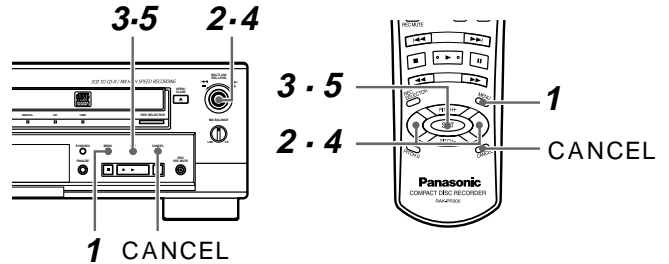
ファイナライズ済みのディスクのときは、手順 3 のとき「ALREADY FINAL」が表示され自動で解除されます。

ディスク 1 枚につき最大 21 曲までトラックスキップの情報が記録できます。

トラックをスキップしても記憶した情報は削除されず CD-R および CD-RW の残り時間は変わりません。

サンプリングレートコンバーター を通さずに録音するモードにする (CONVERTER)

接続したデジタル機器からの音を録音するときに、サンプリングレートコンバーターを通さないで録音するモードにします。DTS¹の圧縮されたデータが記録されているCDやHDCD² CDを録音するときに使います。



停止中に操作します。

- 1 MENUを押す
・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)を使って「CONVERTER」を選ぶ
- 3 SETを押す
・「CONVERTER ON」が表示されます。
(お買い上げ時の設定)
- 4 本体のMULTI JOG/REC LEVELまたはリモコンのカーソル (◀または▶)を使って「CONVERTER OFF」を選ぶ
- 5 SETを押す
・サンプリング周波数が44.1kHzのデジタルソースのときに、サンプリングレートコンバーターを通さない録音ができるモードになります。

元に戻す

上記手順 4 で「CONVERTER ON」を選んでからSETを押します。サンプリング周波数48kHz/44.1kHz/32kHzのデジタルソースは、常にサンプリングレートコンバーターを通して録音されるモードになります。

操作を中止する

上記手順 5 のSETを押す前にCANCELを押します。

<お知らせ>

DTSを録音したディスクは、本機で演奏することはできません。DTS対応の機器で演奏してください。

1 DTS(Digital Theater Systems)

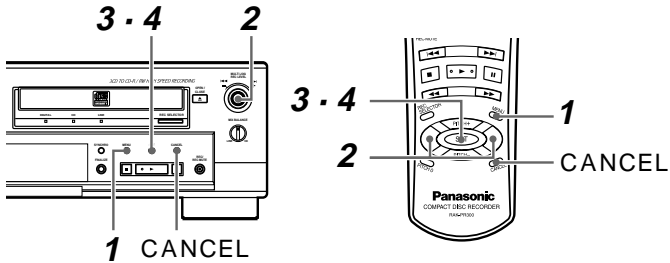
デジタル・シアター・システムズ社が開発した新しいサラウンド方式で、チャンネル数はドルビーデジタルと同じ5.1チャンネルです。音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、音に厚みのある高S/N感の再生が可能です。

2 HDCD(High Definition Compatible Digital)

演奏時の音の豊かさや細やかさをCDなどのデジタルメディアに記録し、それを忠実に再現するパシフィック・マイクロソフト社のパテント技術です。

お買い上げ時の設定に戻す (SET DEFAULT)

MENUボタンで変えた設定を、全てお買い上げ時の設定に戻すことができます。



停止中に操作します。

- 1** MENUを押す
 - ・本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)を使って「SET DEFAULT」を選ぶ
- 3** SETを押す
 - ・「SET DEFAULT ?」が表示されます。
- 4** もう一度SETを押す
 - ・MENUボタンを使った設定が、全てお買い上げ時の設定に戻ります。

	お買い上げ時の設定
DUB-SPEED	HIGH(CD-R:4倍速) HIGH(CD-RW:2倍速)
FINALIZE	OFF
AUTO TRACK	ON
TRACK SPACE	ON
CONVERTER	ON
D-IN SYNCHRO	START
LINE IN GAIN	LOW

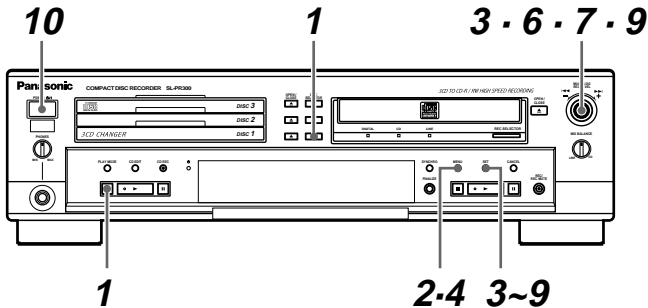
操作を中止する

上記手順 **4** のSETを押す前にCANCELを押します。

タイマー演奏

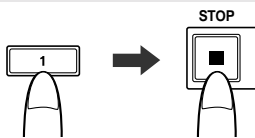
タイマー演奏の設定

本機のタイマーは、現在時刻を設定していないとお使いになれません。あらかじめ、時計を正しい時刻に合わせておいてください。(12 ページ)



例: 午前7:15分から8:15分までCDを演奏する

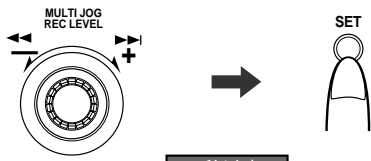
1 DISC 1トレイにCDを入れDISC SELECTOR 1を押してから ■(停止)を押す



2 MENUを押す

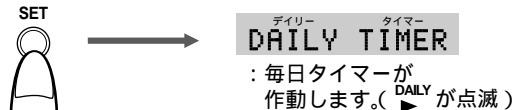


3 MULTI JOGで「CLOCK/TIMER」を選び、SETを押す



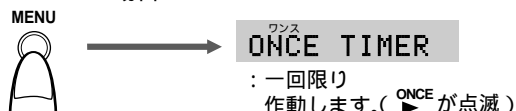
4 タイマーのモードを選ぶ
(DAILY TIMER または ONCE TIMER)

・DAILY TIMERの場合



・表示窓に「DAILY TIMER」が表示されます

・ONCE TIMERの場合

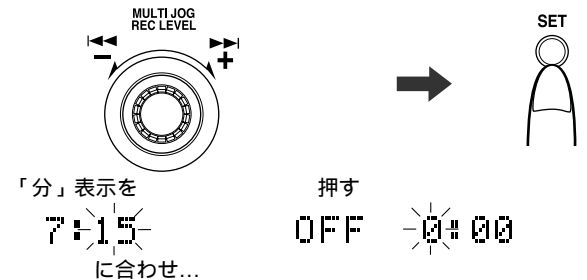
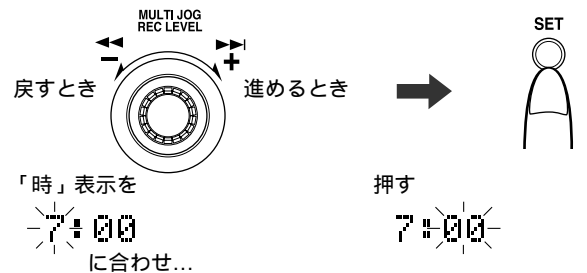


・表示窓に「ONCE TIMER」が表示されます

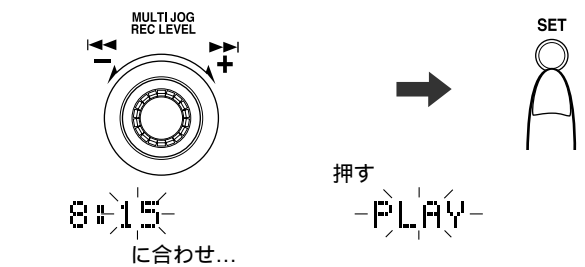
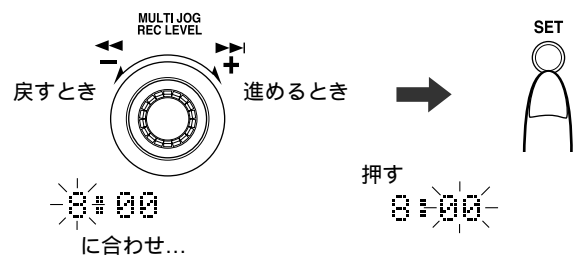
5 SETを押す



6 MULTI JOG → SETでタイマーの開始時刻を合わせる



7 MULTI JOG → SETでタイマーの終了時刻を合わせる



・RECが点滅するときは、MULTI JOGを回してPLAYの点滅を選びます。

タイマー演奏の取り消し

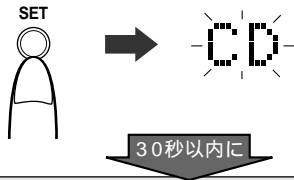
スタンバイ状態の場合

- 1 MENUを押して「DAILY TIMER」または「ONCE TIMER」を表示する。
- 2 本機またはリモコンのCANCELを押す
・表示窓に「DAILY OFF」または「ONCE OFF」が表示されタイマー表示 (▶^{DAILY} または ▶^{ONCE}) が消えます。

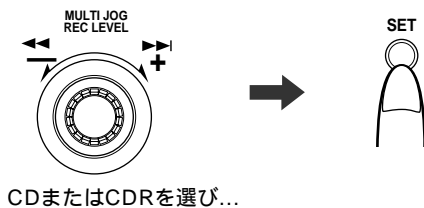
電源「入」の場合

- 1 46ページの手順2~4に従い、「DAILY TIMER」または「ONCE TIMER」を表示する。
- 2 本機またはリモコンのCANCELを押す
・表示窓に「DAILY OFF」または「ONCE OFF」が表示されタイマー表示 (▶^{DAILY} または ▶^{ONCE}) が消えます。

8 SETを押す



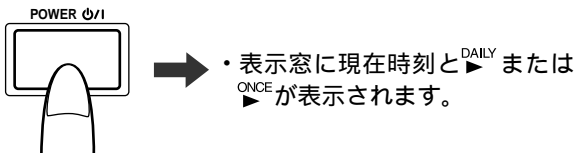
9 MULTI JOGで「CD」または「CDR」を選び、SETを押す



CDまたはCDRを選び...

- ・DISC1 ~ DISC3またはCDRデッキにCDが入っていることを確かめてください。
- ・SETボタンを押すと▶^{DAILY}が点滅から点灯に変わり、タイマー予約の内容が一通り表示されます。

10 電源ON/OFFを押して電源を切る



- ・表示窓に現在時刻と▶^{DAILY}または▶^{ONCE}が表示されます。

接続しているステレオアンプ等を、本機に合わせ音量を適度に調節しておきます。タイマーも本機のタイマーの動作時刻に合わせておきます。

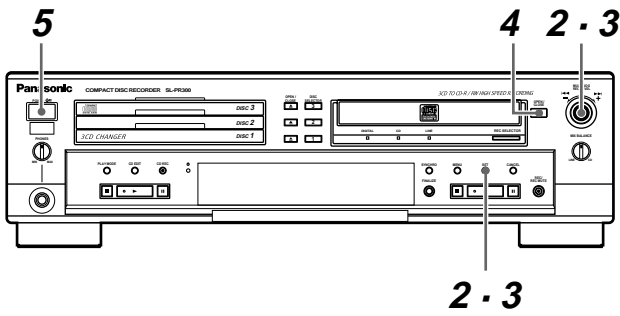
予約した開始時刻になるとタイマー演奏が始まり、終了時刻で本機の電源が切れます。

電源は約2分前に入りますので、開始時刻は現在時刻より3分以上あとに設定してください。3分以内の場合は、タイマー動作しないことがあります。

ONCE TIMERの場合は、1回動作すると取り消されます。

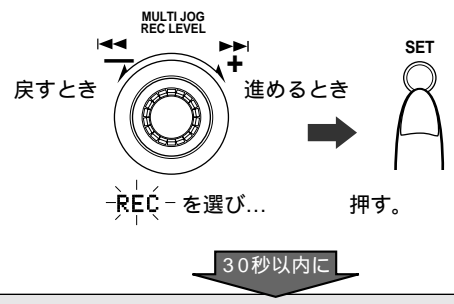
タイマー録音

タイマー録音の設定

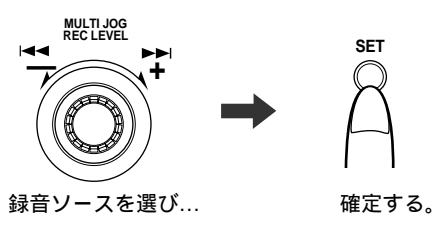


1 46～47ページの手順2～7に従って操作する

2 MULTI JOGで「REC」を選びSETを押す



3 MULTI JOGで録音ソースを選びSETを押す



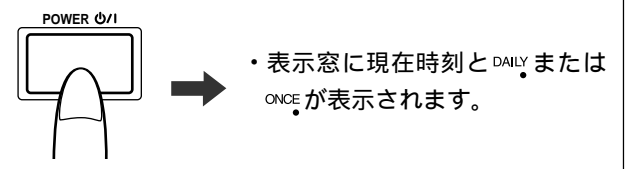
- ソース
- SOURCE OPT : 光デジタル入力
- ↓
- SOURCE COAX : 同軸デジタル入力
- ↓
- SOURCE LINE : ライン入力(アナログ)

・SETボタンを押すと▶^{DAILY}または▶^{ONCE}が点滅から点灯に変わり、タイマー予約の内容が一通り表示され、初期の表示に戻ります。

4 録音用のCD-R また CD-RW ディスクをCDRトレイに入れる

・タイマー録音の時間に対し、ディスクの録音残量時間に余裕があることを確かめてください。

5 POWERを押して電源を切る



接続したソース機器のタイマーを、本機のタイマーの動作時刻に合わせておきます。予約した開始時刻になると録音が始まり、終了時刻で本機の電源が切れます。電源は約2分前に入りますので、開始時刻は現在時刻より3分以上あとに設定してください。3分以内の場合は、タイマー動作しないことがあります。ONCE TIMERの場合、1回動作が終了すると、タイマーの予約は取り消されます。

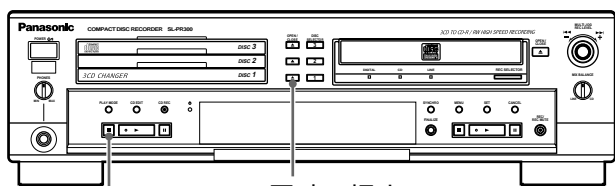
<お知らせ>
デジタル入力でタイマー録音が始まったとき、デジタル信号の入力がないときは、「UNLOCK」が表示され録音されません。
BS放送などをタイマー録音する場合、タイマーの開始時刻や終了時刻を予約するときは、あらかじめ希望する放送局が正しく受信できるか確認しておいてください。
2時間以上停電したり電源コードを抜いたりしていたときは、タイマー予約は取り消されることがあります。このようなときは、時刻を合わせ直してから再度タイマー予約をしてください。

タイマー録音の取り消し

タイマー演奏の取り消し(47 ページ)と同じ手順で取り消します。

チャイルドロックについて

他の人が、CDの出し入れをできないようにCDプレーヤーとCDRデッキのトレイをロックすることができます。



押したまま...

スタンバイ状態でCDコントロール部の ■(停止)を押したまま、▲OPEN/CLOSEを押す



- ・表示窓に「TRAY LOCKED」が数秒間表示されます。CDプレーヤーとCDRデッキのトレイがロックされ、どの▲OPEN/CLOSEを押しても「TRAY LOCKED」が表示され、トレイが開かなくなります。
- ・電源「切」のときに ▲OPEN/CLOSE を押すと「TRAY LOCKED」が表示されます。電源を「入」にすることはできません。

チャイルドロックを解除するには

もう一度上記の操作をします。「TRAY UNLOCKED」が数秒間表示されて、チャイルドロックが解除されます。

<お知らせ>

電源コードを抜くとチャイルドロックが解除されます。

お手入れ

本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。アルコールやシンナーは使わないでください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

用語集

この取扱説明書に出てくる英略語の簡単な説明を以下に示します。

ATIP(アブソリュート・タイム・イン・プリグループ)
CD-R ディスクのプリグループ部からの反射光のことで、これによって、トラッキングやモーターの制御信号およびフォーカス信号などを供給するキャリア信号を生成します。また、キャリア信号を周波数変調して得られるデータには、推薦される書き込み用レーザー出力値などもエンコードされています。

CD-R(コンパクト・ディスク・レコーダブル)
記録可能なディスクメディアのことです。書き込みが一回しかできないことから、しばしばライトワンスと呼ばれることもあります。

CD-RW(コンパクト・ディスク・リライタブル)
何回でも書き込み・消去ができる記録可能なディスクメディアのことです。

OPC(オプティマイズド・パワー・コントロール)
ディスクに記録するとき使用するレーザー出力の最適値を決定するために、記録メディアの分析を行うことです。

PCA(パワー・キャリブレーション・エリア)
ディスクに記録するときに必要なレーザー出力をキャリブレーション(調整)するために、ディスクの最初の部分に設けられた予約エリアのことです。

PMA(プログラム・メモリー・エリア)
記録可能なディスクにおいて、ディスクに記録した内容を一時的に保存しておく場所のことです。ここには、まだクローズしていない(ファイナライズする前の)ディスクに記録されたセッションに関するトラック番号やトラックのスタート/ストップポイント情報などが含まれています。セッションがクローズされると、これらの情報はTOC部分に書き込まれます。

TOC(テーブル・オブ・コンテンツ)
CDにおいて、全トラック数やそれぞれのトラックのスタートポイント、および全データエリアの長さなど、ディスク上に記録された内容のさまざまな情報が書き込まれている部分のことです。

デジタル録音のきまり

CDからデジタル信号のままデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクには、著作権保護のため次のような決まりがあります。

シリアルコピーマネージメントシステム SCMS (Serial Copy Management System)

CD-R/CD-RWディスクは、CDのクリアな音をデジタル録音することができます。ただし、こうして録音されたCD-R/CD-RWディスクを他のCD-R/CD-RWディスクに再びデジタル信号のままコピーすることはできないようになっています。つまり、「コピーのコピー」をつくることはできません。この決まりをSCMS(シリアル・コピー・マネージメント・システム)といいます。本機は、この決まりに準拠して設計されています。



第1世代のデジタルコピーをデジタルで録音しようとする時、「SCMS PROTECT」がディスプレイに表示され、レコーディング操作がキャンセルされます。

<お知らせ>

本機を使ってCDの音をデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクは、他の機器でデジタルコピーすることはできません。

CDのワンタッチ録音、ワンタッチ1曲録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音、ベストヒット録音を行うとき、本機のCDプレーヤーにセットしたCD-RまたはCD-RWディスクがファイナライズ処理後の第1世代デジタルコピーであった場合は、録音モードが自動的にデジタルからアナログに変更され、対応した録音タイプが表示されます。(倍速録音がオンであった場合、録音モードがアナログになると倍速録音はオフになります。)

倍速録音の制限について

CD-R/CD-RWディスクは、倍速でCDを録音(コピー)することができます。このため著作権を保護するための規制が設けられています。つまり一度倍速録音したCDの曲は、その曲の録音開始から74分が経過しないと、再録音(倍速または等速録音)はできないようになっています。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

お問合わせ先：(社)私的録音補償金管理協会
☎ 03-5353-0336

放送やレコードその他の録音物(ミュージックテープ、カラオケテープなど)の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。従って、それらから録音したCD-RやCD-RWを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利(店のBGMなど)のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本 部	(03)3481-2121	静 岡 支 部	(054)254-2621
北海道支部	(011)221-5088	中 部 支 部	(052)583-7590
盛 岡 支 部	(019)652-3201	北 陸 支 部	(076)221-3602
仙 台 支 部	(022)264-2266	京 都 支 部	(075)251-0134
長 野 支 部	(026)225-7111	大 阪 支 部	(06)6244-0351
大 宮 支 部	(048)643-5461	神 戸 支 部	(078)322-0561
上 野 支 部	(03)3832-1033	中 国 支 部	(082)249-6362
東 京 支 部	(03)3562-4455	四 国 支 部	(087)821-9191
西 東 京 支 部	(03)3232-8301	九 州 支 部	(092)441-2285
東京イベントコンサート部	(03)5286-1671	鹿 児 島 支 部	(099)224-6211
立 川 支 部	(042)529-1500	那 覇 支 部	(098)863-1228
横 浜 支 部	(045)662-6551		

CD メッセージ / CDR メッセージ (使用中に表示されるメッセージ)

CDプレーヤーのメッセージ ...例:DISC1のディスクトレイが選ばれているとき

メッセージ	意味	処置
CD1 NO DISC	・DISC1のトレイにCDが入っていない。またはファイナライズする前のCD-R/CD-RWディスクが入っている。	・音楽用CDまたはファイナライズ済みのCD-R/CD-RWディスクを入れる。
CD1 DISC NG	・DISC1のトレイに入っているディスクが異常で演奏できない。	・ディスクを交換する。
ALL SKIP TR	・DISC1のトレイに入っているディスクの全曲にトラックスキップの情報が記録されている。	・ディスクを交換する。
CANNOT PLAY	・ディスク上の全トラックに対してスキップマークが付加されたCDがCDトレイにセットされ、PLAY(演奏)ボタンが押されたときに表示されます。	

CDRデッキのメッセージ

メッセージ	意味	処置
OPC ERROR	・OPC(最適な録音をするための各種の調節)ができないディスクがCDRデッキに入っている。演奏に限り使用できません。	・録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換する。
OPC FULL	・PCA(録音のレーザー出力調節エリア)が一杯で録音できないディスクが入っている。	・録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換する。演奏することはできます。
CDR NO DISC	・CDRトレイにディスクが入っていない。	・音楽用CD、CD-R/CD-RWディスクを入れる。
BLANK DISC	・未録音のCD-R/CD-RWディスクが入っている。	・録音する。またはディスクを交換する。
PMA FULL	・PMA(録音時にトラック情報を記録するエリア)が一杯でこれ以上録音できません。	・ディスクをファイナライズしたあとと交換する。
NO R/RW DISC	・音楽用CDが入っているとき録音操作をした。	・録音が可能なCD-R/CD-RWディスクを入れる。
ALREADY FINAL	・ファイナライズ済みのディスクが入っているとき録音操作をした。	・ディスクを交換する。CD-RWディスクを再録音するときは、アンファイナライズする。
NO AUDIO DISC	・DIGITAL AUDIOの表示がないCD-R/CD-RWディスクが入っている。	・DIGITAL AUDIOの表示があるCD-R/CD-RWディスクを入れる。
DISC FULL	・CD-R/CD-RWディスクの録音エリアが一杯でこれ以上録音できません。	・ディスクをファイナライズしたあとと交換する。
TNO FULL	・99曲まで録音されている。	・ディスクをファイナライズしたあとと交換する。
CANNOT REC	・接続やディスクに異常ががあって録音ができない。	・接続を確認する。またはディスクを交換する。

CD メッセージ / CDR メッセージ

メッセージ	意 味	処 置
NO REC SOURCE	・録音ソースが選択されていない。	・希望する録音ソースを選ぶ。
UNLOCK	・他の機器からの音を録音するときデジタル信号が送られてこない。	・接続を確認し、他の機器を操作してデジタル信号を出力する。
SCMS PROTECT	・SCMSの決まりでデジタル録音ができない録音ソースのとき。	・接続と録音ソースをアナログに切り換えてアナログ入力で録音する。
NOT AUDIO IN	・オーディオ信号ではないデジタルソースが入力されている。	・オーディオ信号を入力する。
SHORT REMAIN	・録音のときディスクの録音残量時間が不足している。	・録音残量時間が十分あるディスクに交換する。
CANNOT FIN	・ディスクが異常でファイナライズできない。	・ディスクを交換する。
CANNOT ERASE	・CD-RWディスクが異常で消去できない。	・CD-RWディスクを交換する。
CANNOT UNFIN	・CD-RW ディスクが異常でアンファイナライズできない。	・CD-RWディスクを交換する。
CD-ROM DISC	・CD-ROMの情報記録されているディスクのため、録音や消去ができない。	・ディスクを交換する。
CDR DISC NG	・CDRトレイに入っているディスクが異常で演奏ができない。	・ディスクを交換する。
DA0 DISC	・DA0(ディスク・アット・ワンス)方式で録音されたディスクのためアンファイナライズができない。	-
SKIP FULL	・すでに21曲分のトラックスキップ情報が記録されていて、これ以上追加ができない。	-
DUB PROT. * * M **は録音可能となるまでの待ち時間	・倍速で録音した曲を、その曲の録音開始から74分以内に再録音しようとしたため。	・著作権保護のため内部タイマーが働いているので、74分以上待ってから録音する。
ALL SKIP TR	・ディスク上の全トラックにトラックスキップマークが付加されている。(演奏モードによっては、ディスプレイに何も表示されず、次のディスクに演奏動作が移ります)	・演奏可能なトラックが含まれたディスクに交換する。
NO R/RW DISC	・セットされたCDはコンピュータ用のデータディスクです。録音や消去はできません。	・セットされたCD-ROMがオーディオフォーマットで記録されたものかどうか確認し、そうでない場合は、CD-DAフォーマットで記録されたディスクに交換する。

故障かな !?

症 状		原 因	処置・確認のしかた	参 照 ページ
共 通	音がでない。	・録音されていないディスクが入っている。 (BLANK DISCが表示されます)	・録音済みのディスクを入れる。	14
	表示窓の時刻表示が点滅している。	・長時間の停電があったため。 または電源コードを抜いたため。	・正しい時刻に設定する。	12
	演奏が始まらない。	・CDが裏返しに入っている。	・文字のある面が上になるように正しく入れる。	14
		・レンズに露がついている。	・電源を入れたまま、数時間待ち乾いてから使う。	
特定の個所が正常に演奏できない。	・CDにキズがある。	・CDを交換する。		
C D R デ ッキ	録音ができない。	・未録音(録音残量のある)のCD-RまたはCD-RWディスクが入っていない。	・未録音のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる。	
		・CD-RまたはCD-RWディスクがファイナライズされている。	・未録音のCD-RまたはCD-RWディスクと入れ換える。	
		・デジタル録音したCD-RまたはCD-RWディスクからデジタル録音しようとしたため。	・REC SELECTORを押してアナログ録音にする。	32
	録音中の音がモニターできない。	・CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音またはプログラムエディット録音のときHIGH SPEEDが表示されていて倍速録音になっている。 (お買い上げの状態)	・等速録音に設定する。	40
タイ マー	タイマーがスタートしない。	・現在時刻が合っていない。	・正しい時刻に設定する。	12
		・タイマー設定時の時刻とタイマー動作開始時刻の差が2分以内である。	・タイマーを再設定する。	46
リ モ コ ン	リモコン操作ができない。	・リモコンの乾電池が消耗している。	・新しい乾電池(単3形)と交換する。	10
		・リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっている。	・直射日光や照明器具などの強い光が当たらない所で操作する。	10

上記の処置をしても正しく動作しないときは
本機はマイコンの働きで、多くの動作を行っております。
万一どのボタンを押してもうまく動作しないときは、一度
電源コードを外し、しばらく待ってからつなぎ直してください。
大切な録音の場合は、必ず事前にCD-RWディスクで試し
録音をして正常に録音できることを確認してからお使いい
ください。

お願い

本機の故障または不具合等により録音およびCDの演奏などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

必要なとき

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、このコンパクトディスクレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

53 ページの表「故障かな!？」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- ・保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- ・保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ・修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品 名	コンパクトディスクレコーダー
品 番	SL-PR300
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-087-087**
(全国共通番号)

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口にご直接おかけください。
最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
外国人/海外仕様商品(ツーリスト商品他)等ご相談窓口
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル/パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-087-087**

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477
旭川 旭川市2条通2丁目 左1号 ☎(0166)31-6151	函館 函館市西栲栳589番地241 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

東北地区

青森 青森市大字ハツ役字矢作 1-37 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600	山形 山形市流通センター 3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	東京 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都 京都市南区上鳥羽石橋町 20-1 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴/緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011
松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128	山口 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀 佐賀市本庄町大字本庄 896-2 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657
大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101
宮崎 宮崎県宮崎郡清武町 下加納366-2 ☎(0985)85-6530	

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	
------------------------------------	--

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0501

必要なとき

主な仕様

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。 -

< CD プレーヤー部 >

形 式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム	
ピッチコントロール	±12 %	
S N 比	97 dB	(1 kHz)
ダイナミックレンジ	93 dB	(1 kHz)
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (±1 dB)	
ワウ・フラッター	測定限界以下 (JEITA)	
全高調波ひずみ率	0.0063 %	(1 kHz, JEITA)

< CD-R デッキ部 >

形 式	コンパクトディスクデジタルオーディオレコーディングシステム	
サンプリング周波数	44.1 kHz	
S N 比	94 dB	(1 kHz)
ダイナミックレンジ	91 dB	(1 kHz)
周波数特性	20 Hz - 20 kHz (±1 dB)	
ワウ・フラッター	測定限界以下 (JEITA)	
全高調波ひずみ率	0.0063 %	(1 kHz, JEITA)

< タイマー部 >

タイマー形式	1日1動作	(1回限り)
	1日1動作	(毎日)
時計表示	24 時間表示	

< ピックアップ >

光源	半導体レーザー
波長	785 nm

< 入力端子 >

アナログ	ライン入力 300 mV (フルスケール - 12 dB) / 50 k
デジタル	光 ×1 同軸 ×1
サンプリング周波数	32 kHz, 44.1 kHz, 48 kHz

< 出力端子 >

アナログ	ライン出力 2 V (フルスケール) / 5 k
	ヘッドホン出力 4 mW / 32
デジタル	光 ×1 同軸 ×1

< 総 合 >

電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	35 W
寸法(幅×高さ×奥行)	436 mm × 128 mm × 337 mm
質量	約6.3 kg

[POWER] スイッチ「切」時の消費電力...5 W

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

別売り品のご紹介

別売り品の品番は、2001年10月現在のもので、品番は変更されることがあります。

- ・光デジタルケーブル RP-CA2010A (1.0 m)
- RP-CA2020A (2.0 m)

愛情点検

長年ご使用のコンパクトディスクレコーダーの点検を！



こんな症状はありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音がある
- ・音が出ないことがある
- ・正常に動作しないことがある
- ・商品に破損した部分がある
- ・その他の異常や故障がある



このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日

年 月 日

品番

SL-PR300

販売店名

お客様ご相談窓口

☎ () -

☎ () -

松下電器産業株式会社 AVC ネットワーク事業グループ

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号